

デジタルビデオプリンター
型名 **GV-DT9**

MultiMediaCard™



安全・他



準備

基本機能

マルチ機能

タイトル機能

各種設定

その他

このたびはビクター製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

・ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管してください。

もくじ

特長	3
安全上のご注意	4
プリンタードライバーのソフトウェア使用許諾書	8

準備

使う前に / 付属品	9
プリンタードライバーの動作環境	11
各部の名前と働き	12
リモコンに電池を入れる	15
設置・接続	16
プリントできるペーパーについて	18
カードを入れる	19
ペーパーを入れる	20
インクカセットを入れる	22
画像準備からプリントまでについて	23
メニュー画面の構成について	25
画面の表示	26

基本機能

まずはプリントしてみよう！	27
画像を拡大 / 縮小 / 回転 / 移動する	32
一括プリントする / インデックスにする	34
日付検索をしてプリントする	36
DPOF 設定されたカードでプリントする	38
カードの画像をコピー / 削除する	40
タイトルをカードに記録する	42
カードからタイトルを削除する	44
スライドショーを見る	46

マルチ機能

同じ画像をマルチ画面でプリントする（同画面マルチ）	48
異なった画像をマルチ画面でプリントする（異画面マルチ）	51
画像が入ったカレンダーを作る	54
壁紙に画像を入れてプリントする（壁紙合成プリント機能）	58

タイトル機能

イラストを入れてプリントする	60
文字を入れてプリントする	62
スタンプを入れてプリントする	65
セピア調の色にプリントする	68

各種設定

プリントの枚数を設定する	69
日付プリント	70
トリミングを設定する	71

回転印刷（180度回転）	73
プリント画質を調整する	75
置き方を設定する	76
使用後は	78

その他

プリンタードライバーのインストール	79
プリンタードライバーのアンインストール	86
パソコンからプリントする	87
使用上のお願い	94
Q&A	98
故障かな？	100
仕様	104
保証とアフターサービス	106
サービス窓口案内	107
さくいん（アイウエオ順）	109
お問い合わせの際は	110

安全・他

準備

基本機能

特長

- 1** メモリーカードの画像をテレビで閲覧できるフォトビューワー機能搭載
 - スライドショー機能を使って、テレビでスライドショーを見ることができます。
- 2** 縦置き、横置きレイアウトフリー&省スペース、コンパクトデザイン
- 3** オリジナルはがきづくりも簡単
 - カレンダーや壁紙を入れて、はがきを作ることができます。
- 4** SDメモリーカード / マルチメディアカードスロットとPCカードスロット搭載
 - 各種カードからプリントできます。
 - 両方のスロットにそれぞれのカードを入れると、相互の画像のコピーができます。

マルチ機能

タイトル機能

各種設定

その他

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	警告 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定なところに置かない



禁止

落下すると、けがや製品の故障につながります。

水をかけたり、ぬらしたりしない



水ぬれ禁止

内部に水が入ると火災・感電・故障につながります。

- 水が入ったときは、販売店にご相談ください。

電源コードやプラグを破損させない



禁止

無理なねじり、引っ張り、加工、重いものの下敷きなどはコード破損の原因となり、火災・感電につながります。

- 破損したときは、使うのをやめ、販売店にご相談ください。

警告

煙が出ている、異常に熱い、におい・音がするときなどは、使うのをやめ、電源プラグを抜く



火災・感電につながります。

電源プラグ
を抜く

- 販売店にご相談ください。

内部に水や異物などが入ったときやキャビネット(外装ケース)が破損したときは、使うのをやめ、電源プラグを抜く



火災・感電につながります。

電源プラグ
を抜く

- 販売店にご相談ください。

電源プラグのほこりなどは取る



湿気などでショートや絶縁不良となり、火災・感電につながります。

- プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- プラグは時々点検してください。

指定以外の電源電圧では使わない

また、配線器具の仕様をこえる使いかたをしない



たこ足配線などの場合も、過電流で発熱し、火災・故障につながります。

禁止

雷が鳴り出したら、プリンターの金属部などや電源プラグに触れない



落雷すると、感電につながります。

接触禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



感電につながります。

ぬれ手禁止

- 必ず、乾いた手で持ってください。

電源プラグは、根元までしっかりとし込む



接触不良で火災・感電につながります。

- いたんだプラグやゆるんだコンセントは、使わないでください。
- プラグは時々点検してください。

安全上のご注意 (つづき) **必ずお守りください**

警告

内部に金属物や燃えやすいものなどを入れない



火災・感電・故障につながります。

禁止

- 乳幼児にご注意ください。

分解や改造をしない



火災・感電・故障につながります。

分解禁止

- 修理や内部の点検は、販売店にご相談ください。
- お手入れ時で、部品の取り外しや取り付けなどが必要な場合は、説明書の指示に従ってください。

注意

プリント中はペーパーカセットを抜かない



プリント中はペーパーが前後に3回(4回)移動します。手が触れると、けがをするおそれがあります。

接触禁止

- プリントが完了するまで、プリント受け部(ペーパーカセットの上)に手を触れないでください。
- ペーパーカセットを抜いてペーパーカセット挿入部に手を入れないでください。

油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多いところ、振動が激しいところに置かない



水やほこりが入ったり、振動などで内部部品が損傷すると、火災・感電のおそれがあります。

禁止

- 1年に一度ぐらいは、販売店に点検をご相談ください。(特に湿度が高くなる梅雨期の前に点検をすると効果的です)
- 費用についても、そのときお確かめください。

指定以外の内部に手を入れない



指をはさまれたり、けがをするおそれがあります。

指に注意

- 乳幼児にご注意ください。

本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない



禁止

倒れたり落下などをして、けがをするおそれがあります。また、重量でキャビネット(外装ケース)が変形し、内部部品が破損すると、火災・感電・故障のおそれがあります。

⚠ 注意

電池は \oplus \ominus を確かめ、正しく入れる



間違えると液漏れ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをすることがあります。

お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

誤って内部にふれると、感電するおそれがあります。また、通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、火災のおそれがあります。(ペーパーカセット、インクカセットも取り出しておいてください)

種類が違う電池を使わない



禁止

液漏れ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをすることがあります。

電源コードが無理に曲げられるような設置をしない



禁止

電源コードが破損し、火災・感電・故障のおそれがあります。

新しい電池と古い電池を混ぜて使わない



禁止

液漏れ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをすることがあります。

コード類を接続したまま移動させない



禁止

コード破損の原因となり、火災・感電・故障のおそれがあります。

風通しの悪いところ、狭いところに置かない

また、通風孔をふさがない



禁止

高温になると発熱し、火災・感電のおそれがあります。

電源コードを持って抜かない



禁止

コード破損の原因となり、火災・感電のおそれがあります。

● 次のようなところに置かないでください。

- ・ 押し入れ、本箱など、風通しの悪いところ。
- ・ じゅうたんやふとんの上。

● 必ず、電源プラグを持ってください。

プリンタードライバーのソフトウェア使用許諾書

このソフトウェアについては、「ソフトウェア使用許諾書」の内容を承諾していただくことが使用の条件になっています。

第1条 権利

お客様は日本ビクター株式会社より以下の条件に基づき本ソフトウェア(CD-ROM、およびマニュアルなどに記載された情報をいいます)を日本国内で使用する権利の承諾を受けますが、著作権がお客様に移転するものではありません。著作権は日本ビクター株式会社および日本ビクター株式会社へのライセンス許諾者が所有します。

第2条 第三者の使用

お客様は、有償あるいは無償を問わず、本ソフトウェアおよびそのコピーしたものを第三者に使用許諾あるいは貸与させることはできません。

第3条 コピーの制限

本ソフトウェアのコピーは、保管(バックアップ)の目的のためだけに限定されます。

第4条 使用コンピューター

本ソフトウェアは、コンピューター1台に対しての使用とし、複数台のコンピューターで使用することはできません。

第5条 解析、変更または改造

本ソフトウェアの解析、変更または改造を行わないでください。お客様の解析、変更または改造により、何らかの欠陥が生じたとしても、弊社では一切の保証をいたしません。また解析、変更または改造の結果、万一お客様に損害が生じたとしても弊社および販売店等は責任を負いません。

第6条 アフターサービス

弊社の指定する窓口まで電話またはFAXにてお問い合わせください。
なお、本ソフトウェア仕様は予告なく変更することがあります。

第7条 免責

本ソフトウェアに関する弊社の責任は、上記第6条のみとさせていただきます。
本ソフトウェアのご使用にあたり生じたお客様の損害および第三者からのお客様に対する請求については、弊社および販売店等に故意または重過失がない限り、弊社および販売店等はその責任を負いません。

使う前に / 付属品

著作権について

あなたが製作した作品や撮影した映像以外からプリントしたものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

商標について

この取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標または商標です。

- **SD** :SD ロゴは商標です。
- Microsoft® Windows® は、米国 Microsoft Corporation の商標です。
- 本製品に付属するソフトウェアを、無断で営業目的として複製(コピー)したり、ネットワークに転載したりすることを禁止します。
- 本製品の使用、または故障により生じた直接、間接の損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品によるデータの破損につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

本書内のイラストについて

本書内の製品姿図・イラストは、実物とは多少異なりますが、ご了承ください。

本書内の機能説明について

本書内の主な機能説明は、本体ではなくリモコンを使っています。

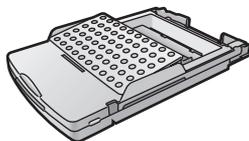
参照ページについて

参照いただくページを (P00) で示していません。

付属品

- 包装箱を開けられたら、まず下記の部品が入っているか、□にチェックなどを付けお確かめください。
- 付属品をなくされたなどの場合、サービスルート扱いで用意していますので、ご注文ください。
- この取扱説明書に記載されている付属品および別売品の品番は、2003年2月現在のものです。

ペーパーカセット (VXA7499)



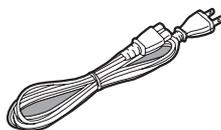
リモコン (N2QADB000007)



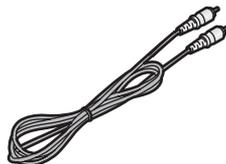
単3形乾電池 (2本)



電源コード (K2CA2CA00007)

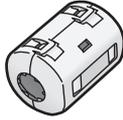


映像コード (VJA0815)



使う前に / 付属品(つづき)

□フェライトコア大(2個)(電源コード、USB 接続ケーブル用)(J0KG00000053)



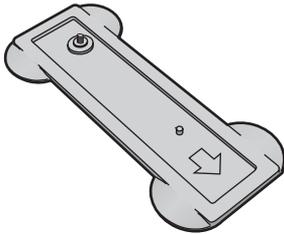
□フェライトコア小(映像コード用)(J0KG00000036)



□横置き用ゴム足(透明)(VKA0376)



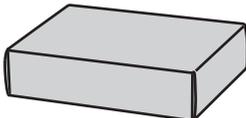
□縦置き用スタンド (VYQ2551)



□ CD-ROM



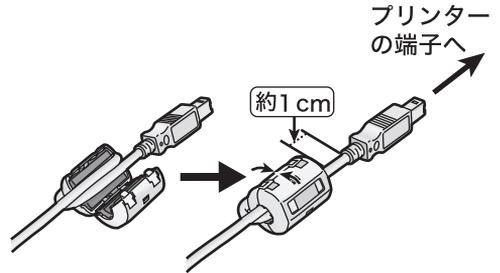
□プリントセット (インクカセットとオーバーコートタイプのLサイズのペーパー36枚)(VW-APLC36SY)



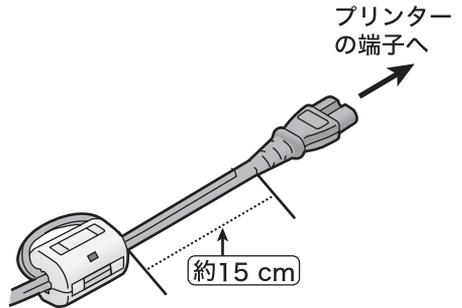
コードにフェライトコアを取り付ける
電磁妨害を防ぐため、下図のようにコードにフェライトコア(付属)を取り付けてください。

- フェライトコアにコードを一度巻き付けた後、フェライトコアを開けてください。「カチッ」と音がします)

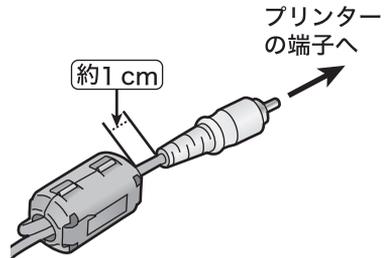
USB 接続ケーブル(別売)の場合



電源コード(付属)の場合



映像コード(付属)の場合



プリンタードライバーの動作環境

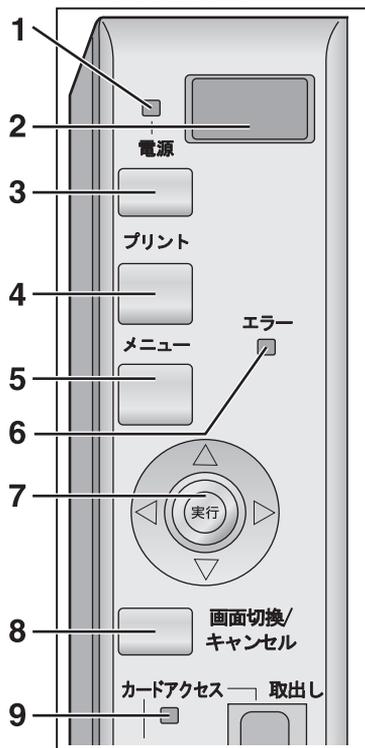
下記の推奨環境のすべてのパソコンで、動作を保証するものではありません。

対象パソコン	Pentium® IIまたはCeleron® 500 MHz以上のCPU(互換CPUを含む)を搭載し、 Microsoft® Windows® 98 Second Edition/ Microsoft® Windows® Me/ Microsoft® Windows® 2000 Professional/ Microsoft® Windows® XP Home Edition または Professional 日本語版がプリインストールされたDOS/Vパソコン
グラフィック表示	High Color (16 bit) 以上
インターフェース	USB 端子 (USB ハブを経由する場合や、USB カードをご使用の場合は、動作保証の対象外とさせていただきます)
ディスクドライブ	CD-ROM(インストール時に必要)
その他	マウスまたはマウスと同等のポインティングデバイス

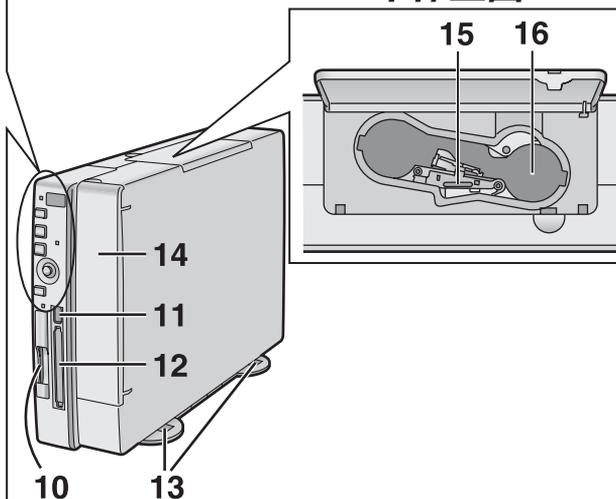
準備

各部の名前と働き

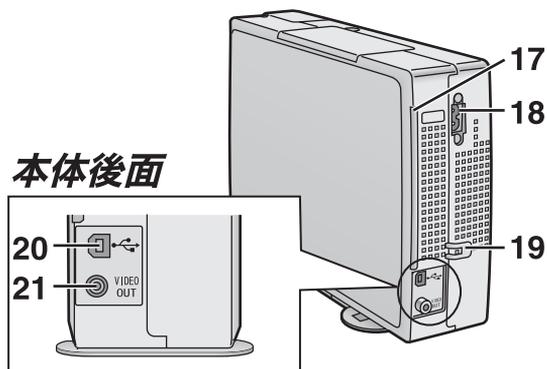
本体前面



本体上面



本体後面



1 電源ランプ

電源を入れると、電源ランプが緑色に点灯します。電源を切ると(スタンバイのとき)、電源ランプが赤色に点灯し、メモリー(記憶)した画像はすべて消去されます。

2 リモコン受信部

リモコンからの信号を受けるセンサーです。ふさがないようにしてください。

3 電源ボタン

本機の電源を切 / 入するときに押します。

4 プリントボタン

プリントするときに押します。

5 メニューボタン

メニュー画面を表示させるときに押します。

6 エラーランプ

エラーが起きているときに点滅します。

7 ◀▶▲▼(選択)ボタン

メニュー内容を選択するときやカードの画像を選択するときに動かします。

実行ボタン

選択した内容を実行するときに押します。

8 画面切換 / キャンセルボタン

カードに入っている画像を 1 画面表示 / 一覧表示 / アルバム表示に切り換えるときに押します。

また、プリントを中止したり、メニュー画面を消すときなどに押します。

9 カードアクセスランプ

カードのデータにアクセスしているときに点灯します。

10 SD メモリーカード / マルチメディア

カード挿入部

SD メモリーカード / マルチメディアカードを入れるところです。

11 PC カード取り出しボタン

PC カードを取り出すときに押します。

12 PC カード挿入部

PC カードを入れるところです。

13 縦置き用スタンド

縦置きのときに使うスタンドです。

14 ペーパーカセット挿入部

ペーパーカセットを入れるところです。

15 インクカセット取り出しレバー

インクカセットを取り出すときに使います。(P78)

16 インクカセットそう入部

インクカセットを入れるところです。

17 紙づまりペーパー取り出し口

ペーパーが詰まったときに、ペーパーを取り出すところです。

18 電源ソケット

電源コード(付属)を接続します。

19 コード止め (P17)

電源コードを掛けて固定するところです。

20 USB 端子

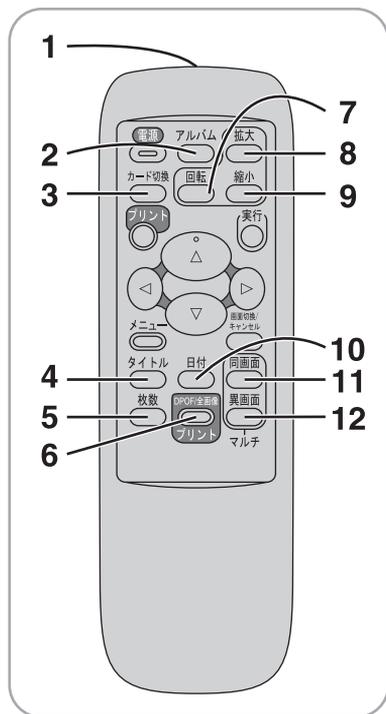
USB 接続ケーブル(別売)でパソコンの USB 端子と接続します。

21 映像出力端子 (VIDEO OUT)

映像コード(付属)でテレビなどの映像入力端子と接続します。

各部の名前と働き(つづき)

リモコン



- 1 リモコン送信部 (P15)**
- 2 アルバムボタン (P31)**
アルバム表示と一覧表示を切り換えるときに押します。
- 3 カード切替ボタン (P27)**
入力方法で、SDメモリーカード/マルチメディアカードとPCカードを切り換えるときに押します。
- 4 タイトルボタン (P60)**
メニュー画面「タイトル機能」を表示させたいときに押します。
- 5 枚数ボタン (P30)**
プリントする枚数を選ぶときに押します。
- 6 DPOF/全画像プリントボタン (P38)**
DPOF設定された画像をプリントするときに押します。
また、DPOF設定された画像がカード内がないときに、カード内の画像をすべてプリントします。
- 7 回転ボタン (P32)**
画像/スタンプ (P65)/文字 (P62) を回転させるときに押します。
- 8 拡大ボタン (P32)**
画像/スタンプ/文字を拡大するときに押します。
- 9 縮小ボタン (P32)**
画像/スタンプ/文字を縮小するときに押します。
- 10 日付ボタン (P70)**
画像を撮影したときの日付を右下部に入れてプリントするときに押します。
- 11 同画面マルチボタン (P48)**
同画面マルチの画面の分割数を選ぶときに押します。
- 12 異画面マルチボタン (P51)**
異画面マルチの画面の分割数を選ぶときに押します。

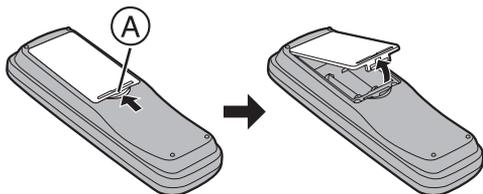
以下のボタンはプリンター本体のボタン (P12) と同じ機能です。(番号は本体のもので)

- 3 電源ボタン、4 プリントボタン、**
- 5 メニューボタン、7 ◀▶▲▼ (選択) ボタン / 実行ボタン、8 画面切替 / キャンセルボタン**

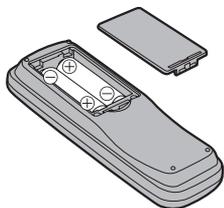
リモコンに電池を入れる

電池の入れかた

- 1** ふたのつめ **(A)** を押しながら、ふたを開ける



- 2** 単 3 形乾電池 (付属) を入れる



- \oplus \ominus を確認してください。

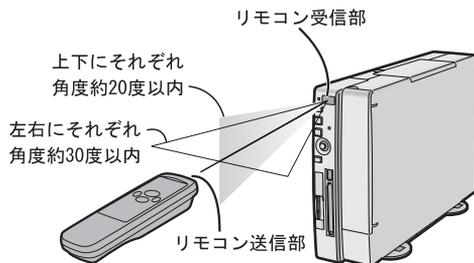
- 3** ふたを元どおり閉じる

📖 お願い/ヒント

- 操作できなくなったら、電池を交換してください。(使用環境、使用回数などにもよりますが、電池の寿命は約1年です)
- 充電式電池(ニッケルカドミウム Ni-Cd など)は使わないでください。
- 不要となった電池は、不燃物ごみとして処理するか、地方の条例に従って処理してください。
- 1カ月以上使わないときは、電池を取り出しておいてください。

操作のしかた

リモコン受信部に向け、確実にボタンを押す



- 操作できる範囲は正面で約7m以内、角度は左右に約60度、上下に約40度以内です。(ただし、周囲の明るさで変わります)
- 本機とリモコンの間に障害物を置かないでください。
- リモコン受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てないでください。
- ペーパーカセット装着時は、右および右下の角度では受信しません。
- 横置きときのリモコン受信範囲は、縦置きするときのリモコン受信範囲と逆になります。

準備

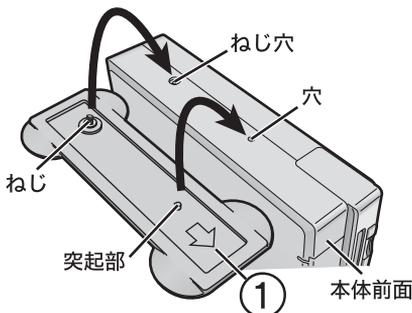
設置・接続

設置

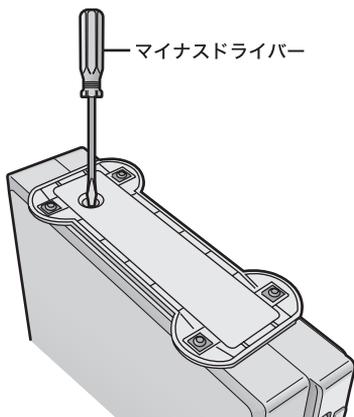
縦置きときは縦置き用スタンド、横置きときは横置き用ゴム足を必ず付けてください。

縦置きするとき

- 1 縦置き用スタンド（付属）の矢印①の方向を本体前面に向け、ねじと突起部を本体の穴に合わせてはめ込む

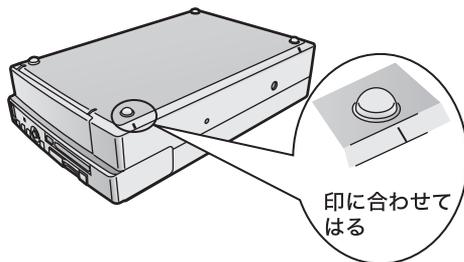


- 2 ねじをしめて、本体と縦置き用スタンドを固定する



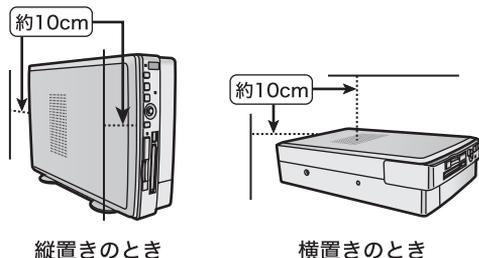
横置きするとき

- 1 切り取った横置き用ゴム足（付属）を本体の下になる面（通風孔がない面）の四隅にはり付け、しっかり押さえる



設置時のお願い

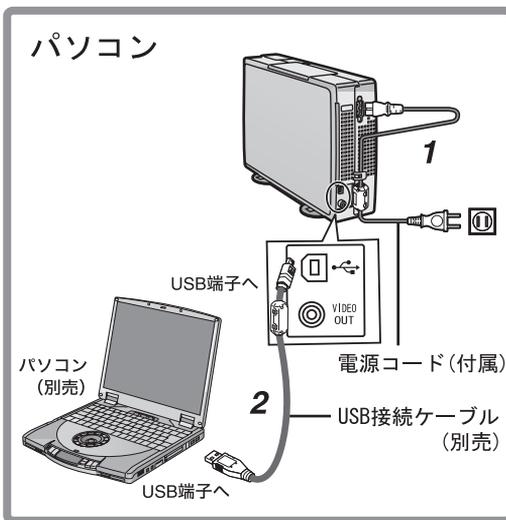
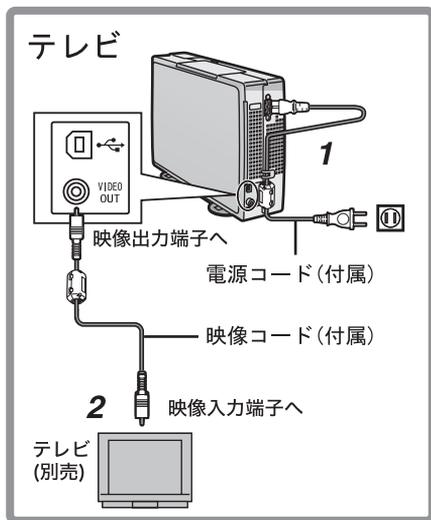
本機は熱昇華転写記録方式のため内部の温度が上昇します。できるだけ風通しのよいところで使用してください。また、プリント中にペーパーが出るため、縦置きときは左（通風孔側）と後ろを 10 cm 以上、横置きときは上と後ろを 10 cm 以上離して設置してください。本機の上に物を置かないでください。特に、ラックの中でお使いになるときなどは上記を守ってください。



📖 お願い/ヒント

- ゴム足をはがすときに本体の塗装がはがれるおそれがありますので、ゴム足を一度付けたらはがさないようにしてください。
- 設置・接続した後、メニュー画面「置き方」で、「縦置き」または「横置き」を選んでください。(P76)
- お買い上げ時は「縦置き」に設定されています。
- そのまま横置きで使用すると、選択ボタンの左右と上下の動作が入れ替わります。

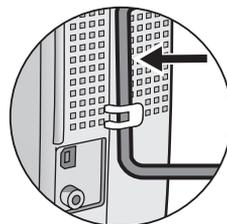
接続



準備

テレビと接続

- 1 電源コード(付属)を本機の電源ソケットに接続し、コード止めに通してから、電源プラグを電源コンセントに差し込む



コード止めへの通しかた

- 2 映像コード(付属)を本機の映像出力端子(VIDEO OUT)とテレビの映像入力端子に接続する

テレビと接続したあとの操作

本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力をビデオ入力に切り換える(テレビの取扱説明書もお読みください)

パソコンと接続

- 2 上記手順1のあと、USB接続ケーブル(別売)を本機のUSB端子とパソコンのUSB端子に接続する

•USB接続ケーブルは、市販品(ABタイプ)をご使用ください。

パソコンと接続したあとの操作 (P79～93)

プリントできるペーパーについて

このデジタルビデオプリンターには以下のペーパーが使えます。プリントセットは  マークの付いたPanasonic製(下記の型名のもの)をお使いください。( オーバーコートマークや  マークの付いたプリントセット、マークの付いていないプリントセットはご使用になれません)

標準紙:プリントセット VW-APA50SY(別売)
(インクカセットとはがきタイプのペーパー50枚)

- プリント後、切手をはるとはがきとして使えます。
- プリント前に切手やシールをはったり、ワープロなどで印字しないでください。そったり、切手がはがれたりして、紙詰まりや故障の原因となります。
- プリント前に筆記しないでください。
- プリント面に文字を書くときは、油性ペンを使用してください。この場合、プリント面どうしを接触させないでください。
- 裏面には、油性ペン、水性ペン、えんぴつ、油性ボールペンなどが使えます。強い筆圧で書くと、プリント面に記入あとがつきますので、気を付けてください。

シール紙:プリントセット VW-APAS36SY(別売)
(インクカセットとオーバーコートタイプの全面シール紙36枚)

- 16分割シール紙:**プリントセット VW-APASD16SY(別売)
(インクカセットとオーバーコートタイプの16分割シール紙36枚)
- プリント前にシールをはがさないでください。紙詰まりや故障の原因となります。
 - プリント後のシールを切り取る場合は、裏面台紙を付けた状態で、市販の「一枚切りカッター」を使用されると便利です。(オルファ社、ライオン社など)
 - シールの切れ枠に対して、プリントされた画像の位置が多少ずれることがあります。

Kサイズふちなしペーパー:プリントセット VW-APKCH36SY(別売)
(インクカセットとオーバーコートタイプのKサイズのペーパー36枚)

- プリント前にミシン目を切り離さないでください。
- プリント前に切手やシールをはったり、ワープロなどで印字しないでください。そったり、切手がはがれたりして、紙詰まりや故障の原因となります。
- プリント前に筆記しないでください。
- プリント面に文字を書くときは、油性ペンを使用してください。この場合、プリント面どうしを接触させないでください。
- 裏面には、油性ペン、水性ペン、えんぴつ、油性ボールペンなどが使えます。強い筆圧で書くと、プリント面に記入あとがつきますので、気を付けてください。
- はがきタイプはプリント後切手をはると、はがきとして使えます。

Lサイズふちなしペーパー:プリントセット VW-APLC36SY(付属品)
(インクカセットとオーバーコートタイプのLサイズのペーパー36枚)

- プリント前にミシン目を切り離さないでください。

ペーパーのサイズ

標準紙:	100 × 148 mm
シール紙:	100 × 148 mm
16分割シール紙:	18 × 24.7 mm(カット後)
Kサイズふちなし:	100 × 150 mm(カット後)
Lサイズふちなし:	89 × 127 mm(カット後)

お願い/ヒント

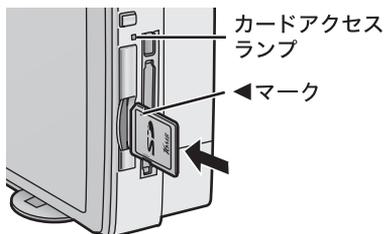
- **必ず同じ箱内のインクカセットとペーパーをセットでお使いください。**
-  マークの付いたプリントセットに入っているペーパー以外のペーパーやインクジェット方式のペーパーを使用すると、故障の原因になります。
- 官製はがきには対応していません。

カードを入れる

SDメモリーカード/マルチメディアカードの場合

[カードを入れるときは]

- 1 ◀マークを本体側に向け、カードをまっすぐ最後まで押し込む
 - カードアクセス中は、カードアクセスランプが点灯します。



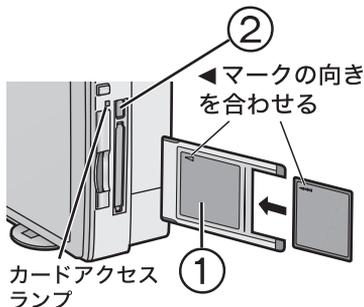
[カードを取り出すときは]

- 1 カードを押す
- 2 カードを取り出す

PCカードの場合

[カードを入れるときは]

- 1 CFカードなどをPCカードアダプター①(市販品)などにしっかり入れる
 - カードとカードアダプターの◀マークの向きを合わせてください。



- 2 PCカードアダプター①などをまっすぐ最後まで押し込む
 - カードアクセス中は、カードアクセスランプが点灯します。

[カードを取り出すときは]

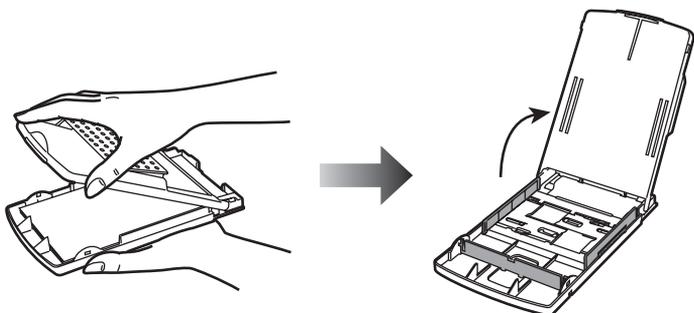
- 1 PCカード取り出しボタン②を押す
- 2 PCカードアダプター①などを取り出す

📖 お願い/ヒント

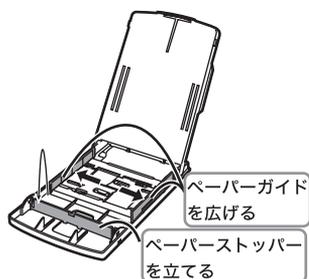
- カードアクセス中はカードを抜いたり、電源を切らないでください。カードの内容が破壊されたり、本体が正常に動作しなくなることがあります。
- カードの出し入れは、電源を切った状態で行ってください。
- 対応カード画像形式はJPEGベースライン方式(DCF[Design rule for Camera File system](P96)、EXIF(P96)、JFIF、CIFF、SISRIF)、TIFF(Baseline TIFF Rev.6.0 RGB Full Color Images 準拠)です。(一部使用できない機種もあります)
- PCカードアダプターなどを本体に差したまま、カードだけを抜き差ししないでください。

ペーパーを入れる

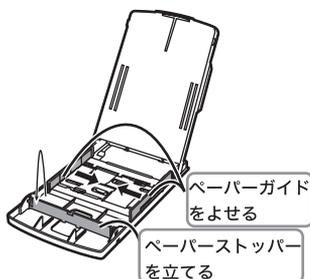
1 ペーパーカセット（付属）のふたを開ける



2 ペーパーサイズに合わせて、ペーパーガイドやペーパーストッパーを調整する



[標準紙、シール紙、および16分割シール紙の場合]

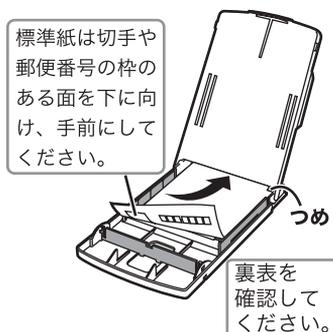


[Lサイズふちなしペーパーの場合]



[Kサイズふちなしペーパーの場合]

3 ペーパーの白紙の面（プリント面）を上にして、ペーパーカセットのつめの下に入れる



[標準紙、シール紙、および16分割シール紙の場合]

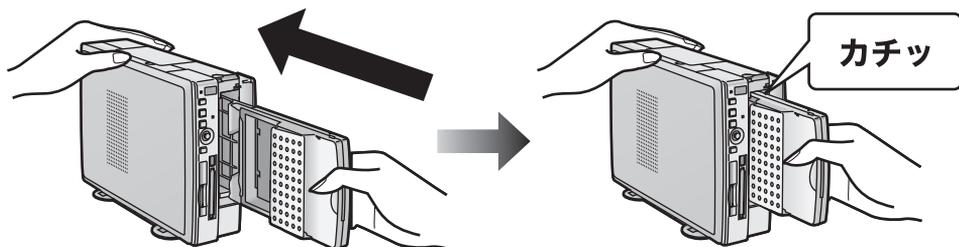
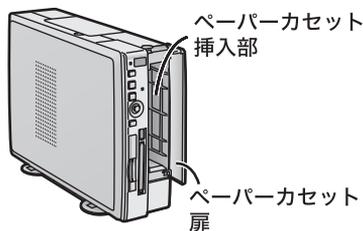


[Lサイズふちなしペーパーの場合]



[Kサイズふちなしペーパーの場合]

- 4** ペーパーカセット扉を開け、本機を手で押さえながら、ペーパーカセットをペーパーカセット挿入部の奥まで「カチッ」と音がするまでしっかり入れる



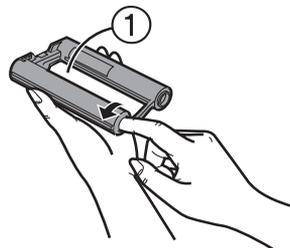
準備

 お願い/ヒント

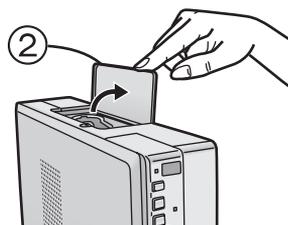
- 標準紙は 25 枚、その他は 36 枚まで入ります。
- ペーパーを折ったり、曲げたり、裏表を逆にして入れないでください。
- プリント中はペーパーカセットを抜かないでください。
- ペーパーカセットを本体に入れる前に、ペーパーカセットからペーパーが飛び出していないことを確認してください。
- ペーパーのプリント面(白紙の面)を汚さないでください。
- ペーパーはよくほぐしてからカセットに入れてください。
- 使用後はペーパーカセットを抜き、ペーパーカセット扉を閉めておいてください。
- ペーパーカセットをペーパーカセット挿入部の奥までしっかり入れていないと、プリントボタンを押したときに [ペーパーカセットがありません] というエラー表示が出ます。

インクカセットを入れる

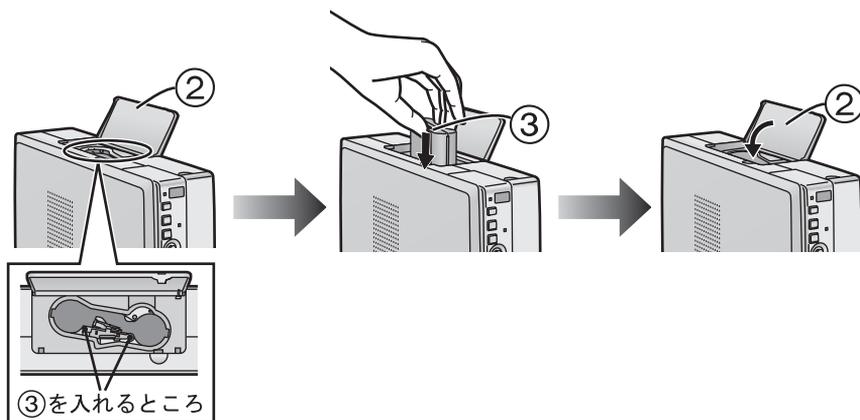
- 1** 矢印のついた方の穴を指で押しながら矢印方向に回し、インクシート①のたるみを取る
- インクカセットは、プリントセットに入っています。(P10, 18)



- 2** インクカセット扉②を開ける



- 3** インクカセットの2つの小穴③のある方を上にして、インクカセットそう入部の奥まで押し込み、インクカセット扉②を閉じる



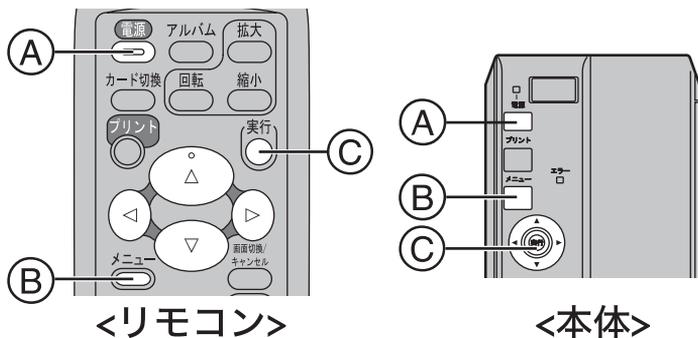
📖 お願い/ヒント

- インクカセットのインクシートに触れたり、引き出したりしないでください。
- インクカセット扉は閉じてお使いください。
- インクカセットにはってあるラベルをはがさないでください。
- インクカセットのインクシートを使い切ったときは新しいものを使用してください。使用済みのインクカセットは再使用できません。

画像準備からプリントまでについて

お買い上げ時の設定は、置き方が縦置き (P76) に、表示方法がアルバム表示 (P30) になっています。以下の操作説明は、縦置き、アルバム表示にした場合です。

ここで使うボタン



準備

1 プリントする画像を準備する

- 電源コードにつなぎ、本機にカードを入れてください。

2 電源ボタン (A) を押す



3 メニューボタン (B) を押す

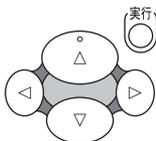


- テレビ画面にメニューが表示されます。



•縦置きで使用するとき、手順 6 に進んでください。

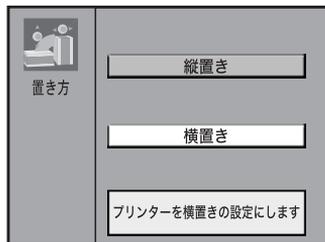
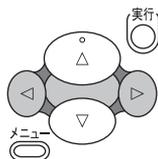
4 カーソル ▲▼◀▶ でメニュー画面「各種設定」の「置き方」を選び、実行ボタン (C) を押す



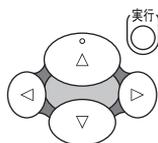
次のページに続く

画像準備からプリントまでについて(つづき)

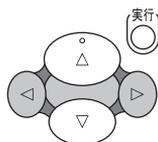
- 5** カーソル ▲▼ で「横置き」を選び、実行ボタン ⓐ を押した後、メニューボタン ⓑ を押してメニュー画面を表示させる



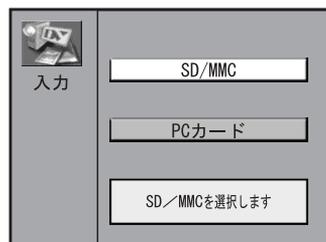
- 6** カーソル ▲▼◀▶ で「基本機能」の「入力」を選び、実行ボタン ⓐ を押す



- 7** カーソル ▲▼ で、[SD/MMC] または [PC カード] を選び、実行ボタン ⓐ を押す
- アルバム表示になります。(P30)



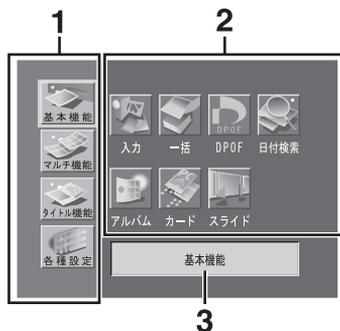
- SD/MMC: SD メモリーカードまたはマルチメディアカードの画像を入力する場合
- PC カード: PC カードの画像を入力する場合



メニュー画面の構成について

メニュー画面は以下のように構成されています。

- 1** メニュー項目
大きく分けると、4つのメニューで構成されています。
- 2** メニュー内容
ここで希望するメニュー（作りたいものなど）を選びます。
- 3** 説明・操作の表示
現在選んでいるメニューの説明や操作の確認メッセージが表示されたりします。



メニュー内容の説明

メニューには以下のものがあります。

基本機能



- 入力
一括
DPOF
日付検索
アルバム
カード
スライド
- 入力方法(カードの種類)を切り換えます。(P24)
カードの画像を一括プリントしたりインデックスを作ります。(P34)
DPOF 設定された内容でプリントします。(P38)
カード内の日付情報で画像を検索します。(P36)
アルバム表示と一覧表示を切り換えます。(P30)
カード内の画像やタイトルをコピーしたり削除などをします。(P40～45)
カード内の画像を連続して表示させます。(P46)

マルチ機能



- 1 画面
同画面
異画面
カレンダー
壁紙
- マルチ機能を解除します。(P50)
同じ画像を分割して1枚にプリントします。(P48)
複数の画像を1枚にしてプリントします。(P51)
オリジナルのカレンダーを作ります。(P54)
壁紙に画像を入れてプリントします。(P58)

タイトル機能



- イラスト
文字
スタンプ
セピア
表示
- 画像にイラストを入れてプリントします。(P60)
画像に文字を入れてプリントします。(P62)
画像にスタンプを入れてプリントします。(P65)
画像をセピア調の色にしてプリントします。(P68)
作成したタイトルを表示する / 表示しない / クリアするにします。(P67)

各種設定



- 枚数
日付
トリミング
回転
画質
置き方
- プリントする枚数を設定します。(P30)
画像に日付を入れてプリントします。(P70)
印刷領域いっぱいになるように引きのばしてプリントします。(P71)
画像を180度回転させてプリントします。(P73)
プリント画質を調節します。(P75)
プリンターを縦置きにするか横置きにするかを選びます。(P23～24、P76)

準備

画面の表示

1 画面表示 (P28) にしたときの画面は以下のように構成されています。(画面の表示は 2～3 秒後に消えますが、カーソル ▲▼ を押すと再度表示されます)

1 枚数表示

プリントする枚数が表示されます。(P69)

2 日付表示

「日付をつける」を選んだとき、緑色に表示されます。(P70)

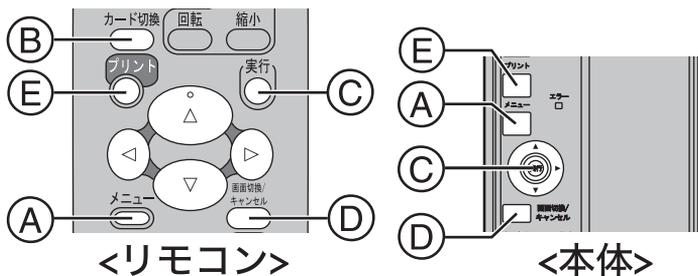
3 カード入力表示

選択されている入力方法が黄色で表示されます。(P24)



まずはプリントしてみよう！

以下の操作説明は縦置き (P76)、アルバム表示 (P30) にした場合は。
ここで使うボタン



準備

- ペーパーやペーパーカセット、インクカセットが入っていることを確認してください。(P20 ~ 22)
- カードを本機に入れてください。(P19)
- 電源を入れてください。(P23)

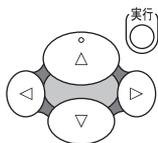
1 メニューボタン (A) を押す

メニュー

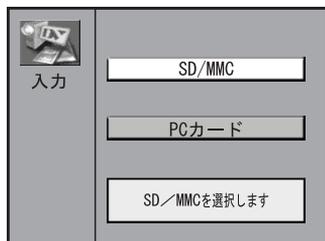
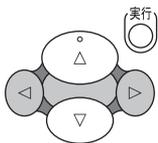


- カード切替ボタン (B) を押すと、メニュー画面を出さずにカードの種類を切り換えることができます。

2 カーソル ◀▶▲▼ で、「基本機能」の「入力」を選び、実行ボタン (C) を押す



3 カーソル ▲▼ で、[SD/MMC] または [PC カード] を選び、実行ボタン (C) を押す



- SD/MMC: SD メモリーカードまたはマルチメディアカードの画像を入力する場合
- PC カード: PC カードの画像を入力する場合

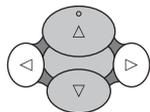
次のページに続く

準備

基本機能

まずはプリントしてみよう！（つづき）

4 カーソル ◀▶ で、希望する撮影日を選ぶ

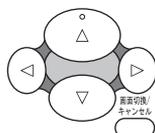


- 選択された日付が黄色に、画像のある日付が水色に表示されます。
- 撮影日と撮影された画像が表示されます。

[アルバム表示]

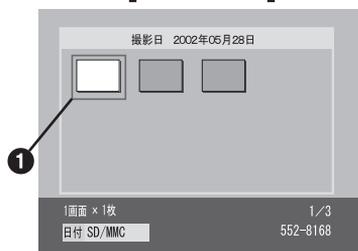


5 画面切換ボタン ⑤ を押して画像を一覧表示させ、カーソル ◀▶▶▶ で、プリントしたい画像に青色の枠 ① を合わせる



- 手順4のアルバム表示に戻るときは、画面切換ボタン ⑤ を押して1画面表示させたあと、再度画面切換ボタン ⑤ を押してください。

[一覧表示]



6 画面切換ボタン ⑤ を押して1画面表示にする

画面切換/
キャンセル



- 再度画面切換ボタン ⑤ を押すと、手順4のアルバム表示に戻ります。
- 一画面表示のときに、画像の拡大/縮小/回転/移動ができます。(P32)

7 プリントボタン ⑥ を押す



- 「★」表示が出ると、プリントが始まります。
- 「-」表示がすべて「★」表示に変わり、消えればプリント完了です。
- プリントが終わると、手順4のアルバム画面に戻ります。

[1画面表示]



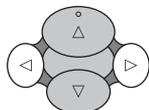
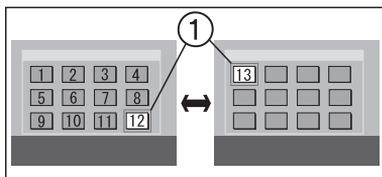
📖 お願い/ヒント

- **プリント中、ペーパーが動いているときにペーパーを引っ張らないでください。また、ペーパーカセットを抜いたり、インクカセットを取り出さないでください。**
- **紙詰まりの原因となりますので、プリント受け部にプリント済みのペーパーを 11 枚以上ためないようにしてください。**
- カードによっては、画像の表示が不安定になる場合があります。画像が記録されているにもかかわらず、「この画像は表示できません」または「カードは使用できません」と表示された場合や「×」表示が出た場合は、電源を切ってカードを取り出し、入れ直してください。ただし、「×」表示が続いたときは、画像を表示することはできません。
- **カードによっては、画像が表示されるまで時間がかかる場合があります。**
- **カードによっては、テレビ画面の画像がちらついて見える場合がありますが、プリント画像には影響はありません。**
- テレビ画面でカードの画像の周囲に白い帯が出る場合がありますが、プリント画像には影響はありません。
- アルバム表示の撮影日は、パソコンで加工・保存などを行った場合、パソコンで保存した日付になります。
- プリント中にペーパーカセットを抜くと、プリント受け部でペーパーが詰まり、引っ張っても抜けません。ペーパーカセットを入れると排出されます。
- 本機のプリント動作中のキャンセルボタンは、複数枚プリントを中止するとき以外は働きません。
- プリント中、少し音がしますが故障ではありません。
- 2枚以上の連続プリント、または低温や高温時でのプリントは多少時間がかかることがあります。
- プリント中、インクやペーパーがなくなり入れ換えるとき、再度プリントボタンを押す必要はありません。
- 使い切ったインクカセットが入っている状態で電源を入れると、画面が表示されるまでしばらく時間がかかり、その間電源を切るうとしてもすぐに切れない場合があります。(画面が表示されると電源を切ることができます)
- 本機は1980年1月1日から2040年12月31日までの日付に設定された画像に対応しています。それ以外の日付(0月0日など)が設定された画像の場合、正しく表示されないことがあります。

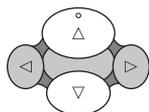
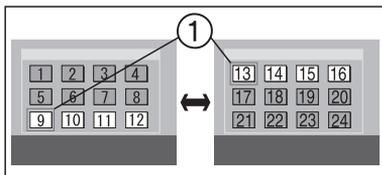
画面を送る / 戻すには

カードに 13 枚以上の画像を記録しているとき、下図の位置に青色の枠 ① を合わせてカーソル ▶ を押し、画面やページを送ったり戻したりすることができます。

- 1** 画面を送る：画面右下に青色の枠 ① を合わせ、カーソル ▶ を押し
画面を戻す：画面左上に青色の枠 ① を合わせ、カーソル ◀ を押し



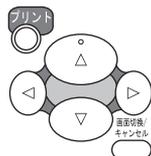
- 2** ページを送る：最下段のいずれかに青色の枠 ① を合わせ、カーソル ▼ を押し
ページを戻す：最上段のいずれかに青色の枠 ① を合わせ、カーソル ▲ を押し



まずはプリントしてみよう！(つづき)

画像を再度プリントするときは

プリント終了時にアルバム表示されたら、画面切換ボタン⑩を押して画像を一覧表示させ、カーソル◀▶▲▼で、プリントしたい画像に青色の枠を合わせてから、プリントボタン⑨を押してください。



- 再度プリントする前に違う種類のインクカセットに取り換えたときは、画像を選び直してください。
- 同じ画像を再度プリントするときは、青色の枠を同じ画像に合わせてプリントボタン⑨を押してください。

同じ画像を複数枚プリントするときは

画像が表示されているとき(アルバム表示 / 一覧表示 / 1画面表示)に枚数ボタンを押します。



- 枚数ボタンを押すごとに枚数が増えていきます。10枚まで同じ画像を連続プリントできます。
- 画面の左下に表示される残りの枚数は、プリント中の画像を含めた枚数です。(P26)
- 途中でプリントをやめるときは、キャンセルボタン⑪を押してください。

本体側のボタンで操作するときは (P69)

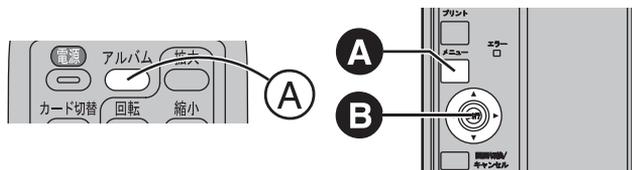
メニュー画面「各種設定」の「枚数」を選んで、プリント枚数を設定します。

アルバム表示と一覧表示を切り換える

アルバム表示にすると、撮影した日付ごとに画像を一覧表示させることができます。一覧表示にすると、日付順に画像を表示することができます。

撮影した日付はパソコンで加工・保存などを行った場合、保存した日付になります。

ここで使うボタン

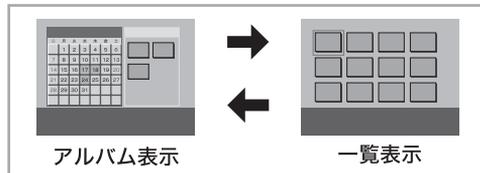


<リモコン>

<本体>

右図の矢印は、アルバムボタン④を押す操作を表しています。

アルバム



アルバム表示と一覧表示の切り換え

- アルバムボタン④を押すごとに、アルバム表示と一覧表示を切り換えることができます。
- 電源を切る前の状態がメモリーされています。
例) アルバム表示のときに電源を切ると、次回電源を入れたときはアルバム表示になります。

本体側のボタンで操作するときは

- 1 メニューボタン④を押してメニュー画面を表示させ、「基本機能」の「アルバム」を選び、実行ボタン⑤を押す



基本機能

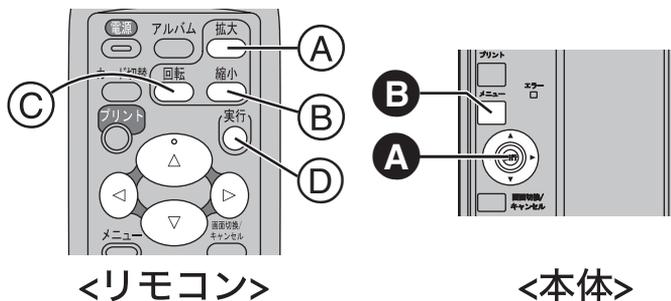
- 2 「表示する」または「表示しない」を選び、実行ボタン⑤を押す

- 表示する: アルバム表示にする場合
- 表示しない: 一覧表示にする場合



画像を拡大 / 縮小 / 回転 / 移動する

ここで使うボタン



準備

- 入力方法を選んでください。(P24)
- 画像を 1 画面表示にしてください。(P28)

- 1** ■ 拡大したいときは、
拡大ボタン (A) を押して画像を拡大する

拡大



- 押すごとに、画像が拡大します。
- 最大 3 倍まで拡大します。

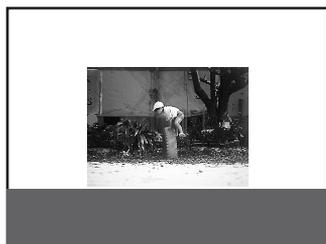


- 縮小したいときは、
縮小ボタン (B) を押して画像を縮小する

縮小



- 押すごとに、画像が縮小します。
- 最小 1/2 倍まで縮小します。



- 回転したいときは、
回転ボタン (C) を押して画像を回転させる

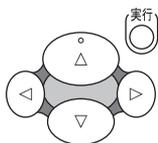
回転



- 押すごとに、画像が回転します。
- 時計回りに 90 度ずつ回転します。



2 拡大 / 縮小 / 回転をしたあと、または実行ボタン **ⓓ** を押したあと、カーソル **◀▶▲▼** を押して画像を移動させる



- 実行ボタン **ⓓ** を押して 2～3 秒後に **①** が消えます。

本体側のボタンで操作するときは

1 実行ボタン **ⓐ** を押して移動モードにする

2 カーソル **◀▶▲▼** で画像を移動させる

3 メニューボタン **ⓑ** を押して拡大 / 縮小 / 回転モードにする

4 カーソル **▲▼** で画像を拡大 / 縮小、カーソル **◀▶** で画像を回転させる

- メニューボタン **ⓑ** を押すと、手順 2 に戻ります。

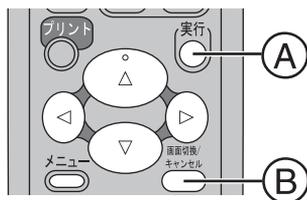
📖 お願い/ヒント

- 画像の拡大/縮小/回転/移動をしたあと、元に戻すには、画面切換/キャンセルボタンで画像を一覧表示させ、再度同じ画像を表示させてください。
- 画像の拡大/縮小/回転/移動を途中でやめる場合は、画面切換/キャンセルボタンを2回押してください。アルバム表示または一覧表示に変わります。
- 画像の拡大/縮小/回転/移動ができるのは、1画面および同画面表示のときです。異画面およびカレンダー表示のときはできません。
- ここでの「回転」は、メニュー画面「各種設定」の「回転」(回転印刷)(P73)とは異なります。
- 拡大すると、画質が悪くなる場合があります。

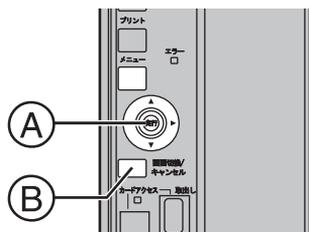
一括プリントする / インデックスにする

カードから選んだ複数の画像を自動的に一括プリントすることができます。
また、カードに入っている画像を1枚あたり25コマの一覧(インデックス)にしてプリントすることもできます。

ここで使うボタン



<リモコン>



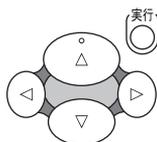
<本体>

準備

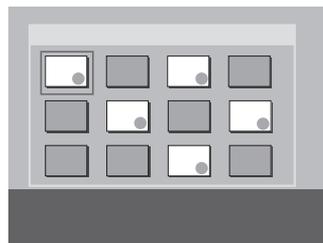
- 入力方法を選んでください。(P24)

- カード内のすべての画像を選ぶ場合は、手順2から始めてください。

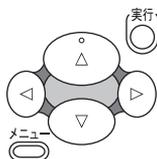
1 画像を選び、実行ボタン(A)でマーク(●印)を付ける(手順3の②と⑤の場合)



- 選択画像を解除する場合、画像を選び、実行ボタン(A)を押すと●印が消えます。
- 別の日付の画像を選んでも、メモリーされている画像は解除されません。



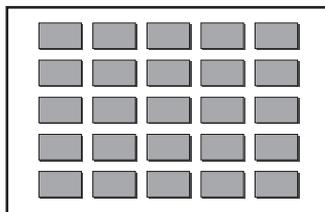
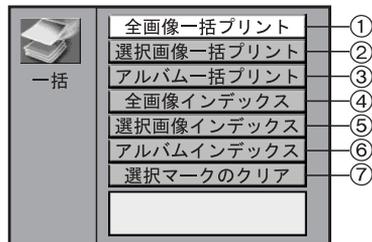
2 メニュー画面「基本機能」の「一括」を選び、実行ボタン(A)を押す



3 使いたいメニューを1つ選び、実行ボタン(A)を押す

- ① すべての画像を一括でプリントする
- ② 選んだ画像を一括でプリントする
- ③ アルバムで選んでいる日付の画像を一括でプリントする
- ④ すべての画像を1枚あたり25コマの一覧として一括でインデックスプリントする
- ⑤ 選んだ画像を1枚あたり25コマの一覧として一括でインデックスプリントする
- ⑥ アルバムで選んでいる日付の画像を1枚あたり25コマの一覧として一括でインデックスプリントする
- ⑦ すべての選択マークをクリアする

- ①～⑥を実行後、プリントが始まります。
- インデックスプリントは、右図のようにプリントされます。
- 画像を選んでマークを付けたあと、メニュー画面を出さずにプリントボタンを押した場合は、②と同じになります。
- 操作を中止する場合は、キャンセルボタン(B)を押してください。
- ③と⑥はアルバム表示のときのみ選ぶことができます。



カード内のすべての画像を一括でプリントするには

1 DPOF/全画像プリントボタンを押す



- DPOF 設定されたカードを入れた場合、DPOF 設定された画像がプリントされます。(P38) インデックスプリントはできません。

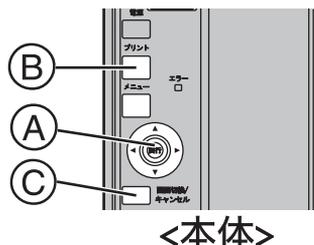
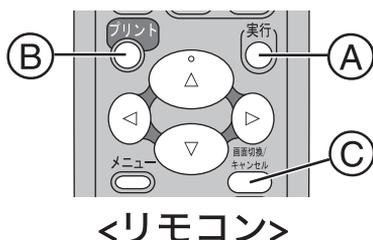
📖 お願い/ヒント

- 選択画像はマーク(●印)を付けた順番にプリントされます。
- 「選択画像一括プリント」の場合、プリントが終了するとマーク(●印)が解除されます。「選択画像インデックス」の場合、プリント後もマークは解除されません。マークをクリアしたいときは、「選択マークのクリア」を選んで削除してください。
- マークしたあとに電源を切ると選択マークは解除されます。
- 日付プリント「日付をつける」に設定(P70)すると、一括、インデックスの各画像に日付が入ります。ただし、テレビ画面では確認できません。

日付検索をしてプリントする

デジタルビデオカメラやデジタルスチルカメラで記録したカード内の画像は日付情報が記録されています。この日付情報を利用して、指定期間内に撮影した画像だけを選び、プリントすることができます。

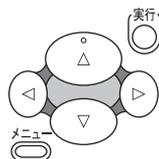
ここで使うボタン



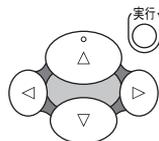
準備

- 入力方法を選んでください。(P24)

- 1 メニュー画面「基本機能」の「日付検索」を選び、実行ボタン (A) を押す



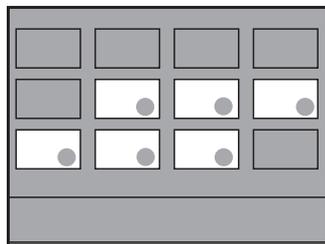
- 2 検索したい期間（検索開始日 / 検索終了日）を指定し、実行ボタン (A) を押す



カーソル ▲▼:カーソル移動
カーソル ◀▶:年月日の変更

- 右図は 2002 年 7 月 1 日から 7 月 31 日までを指定した場合です。
- 年号は、西暦 1980 年から 2040 年まで選べます。
- 検索したい期間を選び直した場合、前回の選択マークがクリアされます。

3 検索された画像（右下に●印）を確認し、プリントボタン ③ を押す



- 検索された画像が一括でプリントされます。
- 途中でやめる場合、キャンセルボタン ② を押してください。
- 選択画像を解除する場合、画像を選び、実行ボタン ① を押してください。
- 選択画像を一括で消す場合、メニュー画面に戻り、基本機能「一括」の「選択マークのクリア」を選んで、実行ボタン ① を押してください。(P35)
- 一覧表示から 1 画面表示にした場合、1 画面表示された画像がプリントされます。
- 一覧表示から 1 画面表示にした場合、検索された画像を一括プリントするには、メニュー画面に戻り、基本機能「一括」の「選択画像一括プリント」を選んで、実行ボタン ① を押してください。(P34)

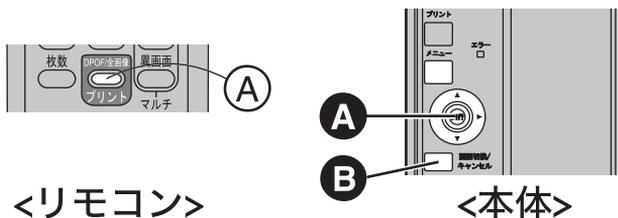
お願い/ヒント

- 年号は西暦で指定してください。
- 期間を指定しても画像がない場合は、検索終了後「画像が見つかりませんでした」と表示されます。
- 検索された画像をスライドショーにして見ることもできます。(P46)
- アルバム表示のときに日付検索をすると、一覧表示に切り換わります。
- パソコンで加工・保存などを行った場合、保存した日付で検索されます。

DPOF 設定されたカードでプリントする

デジタルビデオカメラやデジタルスチルカメラなどで、プリントしたい画像や枚数などを DPOF 設定したカードを入れると、自動的にその内容でプリントすることができます。

ここで使うボタン



準備

- DPOF 設定されたカードを入れてください。
- 入力方法を選んでください。(P24)

- 1 画像が表示されているとき（アルバム表示 / 一覧表示 / 1 画面表示）、DPOF プリントボタン **A** を押す



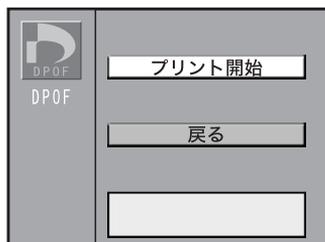
- プリントが始まります。

本体側のボタンで操作するときは

- 1 メニュー画面「基本機能」の「DPOF」を選び、実行ボタン **A** を押す



- 2 「プリント開始」を選び、実行ボタン **A** を押す
 - プリントを中止するときは、「戻る」を選んで実行ボタン **A** を押すか、キャンセルボタン **B** を押してください。



DPOF: Digital Print Order Format の略です。DPOF 対応のシステムで活用できるようにデジタルビデオカメラやデジタルスチルカメラ側で、カードのメモリー画像にプリント情報などを付加できるようにしたものです。

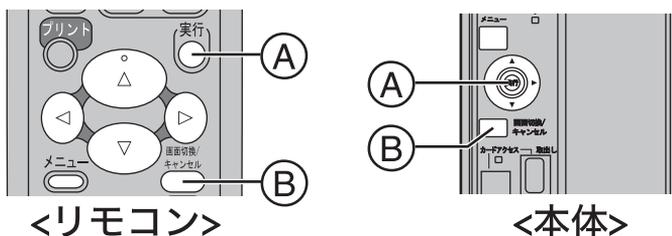
お願い/ヒント

- DPOF 設定されていないカードを入れた場合、DPOF/ 全画像プリントボタンを押すと、カード内の画像がすべてプリントされます。
- 本機で DPOF 設定はできません。
- 設定した内容は、設定した機器で確認してください。
- メニュー画面「各種設定」の「枚数」でプリント枚数を設定しても、DPOF 設定された枚数しかプリントされません。
- DPOF 設定で 100 枚以上設定しても最大 99 枚しかプリントできません。
- DPOF 対応の機器側で日付設定していないカードからは、DPOF プリントしても日付は入りません。

カードの画像をコピー/削除する

SD メモリーカード / マルチメディアカードと PC カードの相互で、画像をコピーしたり削除したりすることができます。

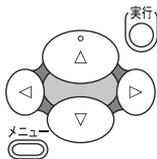
ここで使うボタン



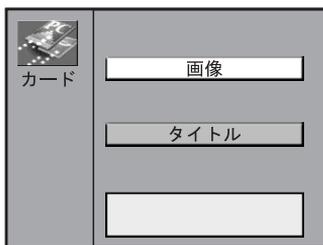
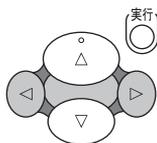
準備

- SD メモリーカードを入れる場合、カードのロックを解除してください。(P96)
- 画像をコピーする場合、両方のカード挿入部にカードを入れてください。
- コピーまたは削除したい画像が入っているカードを入力方法で選んでください。(P24)

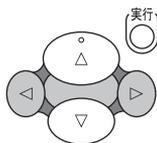
- 1** メニュー画面「基本機能」の「カード」を選び、実行ボタン **A** を押す



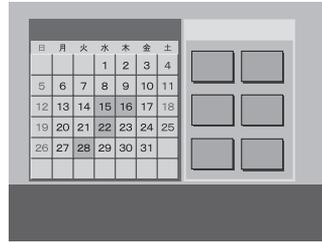
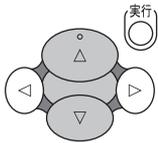
- 2** 「画像」を選び、実行ボタン **A** を押す



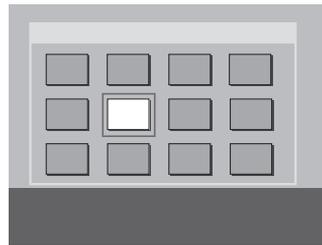
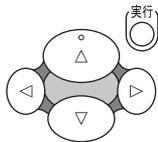
- 3** 「コピー」または「削除」を選び、実行ボタン **A** を押す



4 カursor ◀▶ でコピー / 削除する画像の撮影日を選び、実行ボタン (A) を押す



5 画像を選んで実行ボタン (A) を押し、1 画面がすべて表示されてから、画面を確認して再度実行ボタン (A) を押す



- 操作を中止したり画像を選び直す場合は、キャンセルボタン (B) を押してください。
- 続けてコピー / 削除する場合は、手順 4 を繰り返してください。

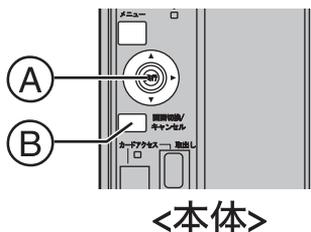
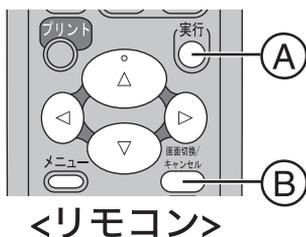
📖 お願い/ヒント

- 一度削除した画像は復帰できません。
- 一度に複数枚の画像を選ぶことはできません。
- 画像とタイトルを同時にコピーしたり削除することはできません。
- コピー中や削除中はカードを抜かないでください。
- ファイルがロック設定されていると、コピーや削除はできません。ロック設定された機器でロックを解除してください。
- 容量がないカードにはコピーできません。[コピーできません] と表示されたあと、メニュー画面に戻ります。

タイトルをカードに記録する

本機はタイトル機能(イラスト、文字、スタンプ)を使って好みのタイトルを作成することができます(P60～66)。作成したタイトルは、カードに記録できます。

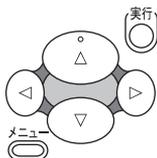
ここで使うボタン



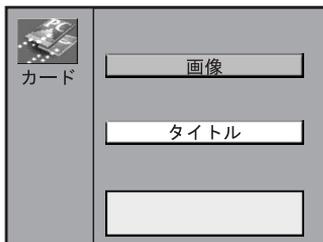
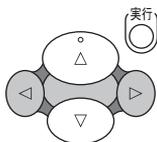
準備

- SDメモリーカードを入れる場合、カードのロックを解除してください。(P96)
- 作成したタイトルを表示させておいてください。(P60～66)

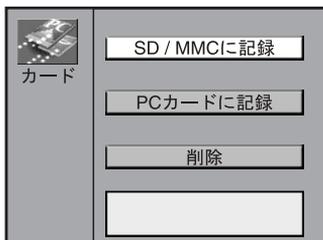
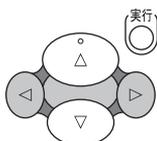
- 1** メニュー画面「基本機能」の「カード」を選び、実行ボタン(A)を押す



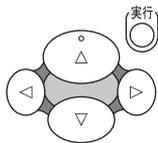
- 2** 「タイトル」を選び、実行ボタン(A)を押す



- 3** 「SD/MMCに記録」または「PCカードに記録」を選び、実行ボタン(A)を押す



- 4** 作成日を入れて、実行ボタン **(A)** を押す
カーソル ▲▼: カーソル移動
カーソル ◀▶: 年月日の変更

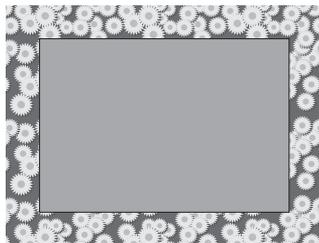


- 5** タイトルを確認し、実行ボタン **(A)** を押す

実行



- 操作を中止する場合は、キャンセルボタン **(B)** を押してください。
- タイトルをカードに記録しているときは、カードを抜かないでください。



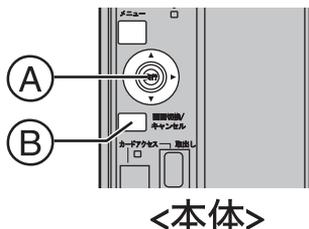
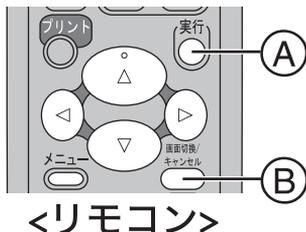
 **お願い/ヒント**

- カードに記録できるのはタイトルのみです。タイトルを組み合わせた画像を記録することはできません。
- カードに記録したタイトル(イラスト、文字、スタンプ)は本機でプリントできます。(P60～61) 他の機器では使用できません。

カードからタイトルを削除する

カードに記録したタイトルを削除することができます。

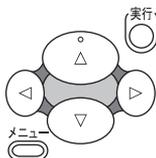
ここで使うボタン



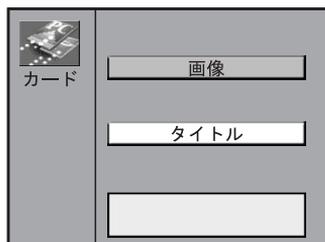
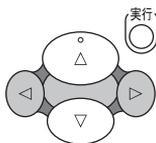
準備

- SDメモリーカードを入れる場合、カードのロックを解除してください。(P96)

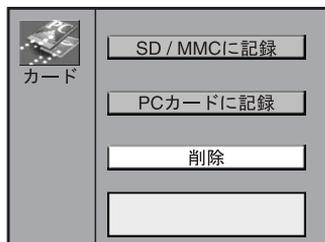
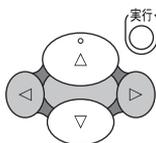
- 1** メニュー画面「基本機能」の「カード」を選び、実行ボタン **A** を押す



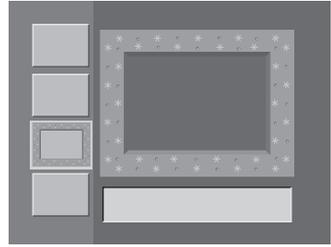
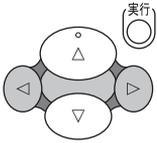
- 2** 「タイトル」を選び、実行ボタン **A** を押す



- 3** 「削除」を選び、実行ボタン **A** を押す



4 削除するタイトルを選び、実行ボタン (A) を押す



- 操作の中止や終了をする場合は、実行ボタン (A) を押す前にキャンセルボタン (B) を押してください。
- カードからタイトルを削除しているときは、カードを抜かないでください。

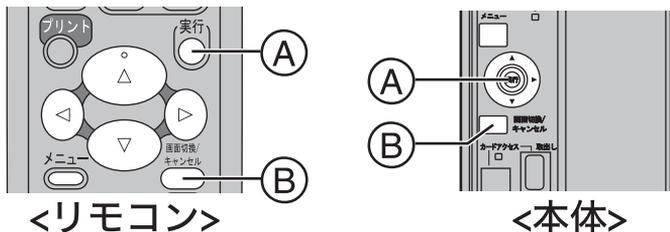
お願い/ヒント

- 一度削除したタイトルは復帰できません。

スライドショーを見る

カード内の画像を自動的に連続させて見ることができます。

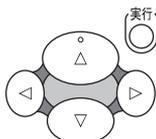
ここで使うボタン



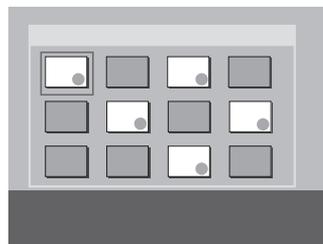
準備

- DPOF 設定された画像を見る場合、DPOF 設定されたカードを入れてください。
- 入力方法を選んでください。(P24)
- カード内のすべての画像または DPOF 設定された画像を見る場合は、手順 2 から始めてください。

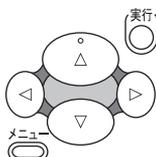
1 画像を選び、実行ボタン (A) でマーク (●印) を付ける



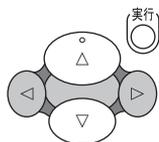
- 選んだ画像の右下に●印(赤)が表示されます。
- 選択画像を解除する場合、画像を選び、実行ボタン (A) を押しと●印が消えます。
- 別の日付の画像を選んでも、メモリーされている画像は解除されません。



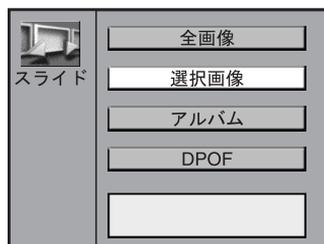
2 メニュー画面「基本機能」の「スライド」を選び、実行ボタン (A) を押す



3 「全画像」「選択画像」「アルバム」「DPOF」の中から選び、実行ボタン ① を押す



- スライドショーをやめる場合は、キャンセルボタン ② を押してください。



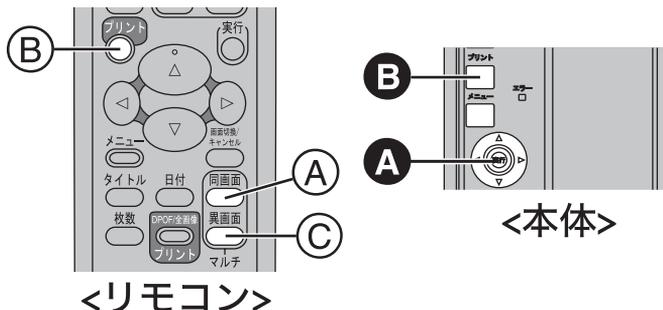
📖 お願い/ヒント

- 画像サイズによっては、画像が表示されるまでに数十秒かかるものもあります。
- スライドショー中はカードを抜かないでください。
- 他機でスライドショーを設定すると、DPOF を選んでも他機で設定した画像が優先されます。他機で設定を解除してください。
- 「アルバム」を選ぶと、アルバム表示で選ばれている日付の画像がすべて表示されます。
- スライドショーはキャンセルボタンを押さない限り、繰り返し再生を行います。
- スライドショー中は、画面右下に「スライドショー」の文字が表示されます。

同じ画像をマルチ画面でプリントする (同画面マルチ)

画面を 2、4、9、16 に分割して、どの画面にも同じ画像を映し出してプリントすることができます。

ここで使うボタン



準備

- 入力方法を選んでください。(P24)
- プリントしたい画像を選び、1画面表示にしてください。(P28)

1 同画面マルチボタン (A) を押す



- 同画面マルチボタン (A) を押すことに、画面左下に「同画面 16」→「同画面 9」→「同画面 4」→「同画面 2」→「1画面」→「同画面 16」…の順に表示されます。

2 画像を確認し、プリントボタン (B) を押してプリントする



- 右図は「同画面 4」を選んだ場合です。

テレビ画面



実際のプリント



本体側のボタンで操作するときは

- 1 メニュー画面「マルチ機能」の「同画面」を選び、実行ボタン **A** を押す



- 2 「2画面」「4画面」「9画面」「16画面」の中から選び、実行ボタン **A** を押す



- 3 画像を確認し、プリントボタン **B** を押してプリントする

📖 お願い/ヒント

- 画像を一度に複数枚選んで、一括プリントすることもできます。(P34)
- 日付プリント「日付をつける」に設定 (P70) すると、同画面の各画像に日付が入ります。ただし、テレビ画面では確認できません。
- 16分割シール紙用のインクカセットを入れると、自動的に画面は16に分割されます。インクカセットを抜いても、自動的に1画面に戻りません。
- 電源を切ると1画面に戻ります。

同じ画像をマルチ画面でプリントする (同画面マルチ)(つづき)

マルチ画面から1画面に戻す

- 1 画像が表示されているとき (アルバム表示 / 一覧表示 / 1画面表示)、同画面マルチボタン[Ⓐ] または異画面マルチボタン[Ⓒ] を押して画面左下に「1画面」を表示させる



マルチ

- 同画面マルチボタン[Ⓐ] または異画面マルチボタン[Ⓒ] を押すごとに、画面左下に16→9→4→2→1の順番に表示されます。

本体側のボタンで操作するときは

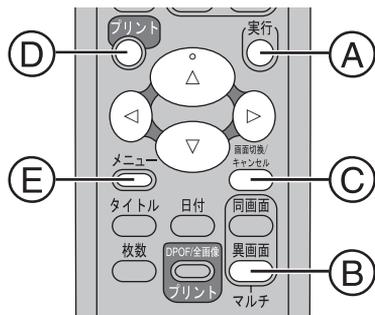
- 1 メニュー画面「マルチ機能」の「1画面」を選び、実行ボタン[Ⓐ]を押す



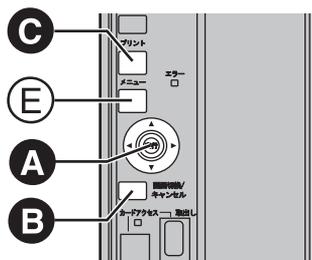
異なった画像をマルチ画面でプリントする (異画面マルチ)

画面を 2、4、9、16 に分割して、異なった画像を各画面に映し出してプリントすることができます。

ここで使うボタン



<リモコン>

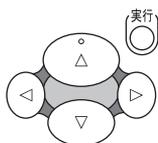


<本体>

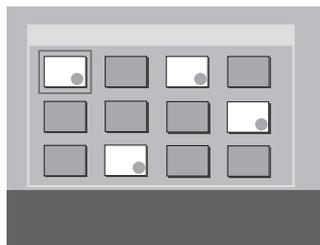
準備

- 入力方法を選んでください。(P24)
- 画像を一覧表示にしてください。(P30)

1 画像を選び、実行ボタン (A) でマーク (●印) を付ける



- この操作を画面数分繰り返します。
- 選んだ画像の右下に●印(赤)が表示されます。
- 選択画像を解除する場合、画像を選び、実行ボタン (A) を押すと●印が消えます。
- 別の日付の画像を選んでも、メモリーされている画像は解除されません。



2 異画面マルチボタン (B) を押す

異画面



- 異画面マルチボタン (B) を押すごとに、画面左下に「異画面 16」→「異画面 9」→「異画面 4」→「異画面 2」→「1 画面」→「異画面 16」…の順に表示されます。

次のページに続く

異なった画像をマルチ画面でプリントする (異画面マルチ)(つづき)

3 画面切換ボタン **ⓐ** を押して画面を切り換える

画面切換/
キャンセル



- 画像は選んだ順に、左上から配置されます。(2画面のときは右側から)
- 選び直した画像は、最後に配置されます。
- 2画面のとき、画像は横向きに表示されます。

4 画面を確認し、プリントボタン **ⓑ** を押してプリントする



- 画像をメモリーしたあと、カーソル **▲** を押すことにメモリーされた画像が1コマずつ消去されます。また、カーソル **◀▶** を押すと、メモリーされた画像を切り換えることができます。
- プリントが終わると、マークはクリアされます。

本体側のボタンで操作するときは

1 画像を選び、実行ボタン **A** でマーク (●印) をつける

- 手順1を画面数分繰り返します。
- 選択画像を解除する場合、画像を選び、実行ボタン **A** を押すと●印が消えます。

2 メニュー画面「マルチ機能」の「異画面」を選び、実行ボタン **A** を押す



3 「2画面」「4画面」「9画面」「16画面」の中から選び、実行ボタン **A** を押す



4 画面切換ボタン **ⓑ** を押して画面を切り換える

52 5 画像を確認し、プリントボタン **Ⓒ** を押してプリントする

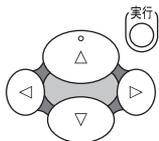
一度にたくさんの画像を選び、複数枚の異画面マルチプリントを一括プリントするとき

- 1 51 ページ手順 1 で必要な画像をすべて選び、手順 2 のあと、メニューボタン **E** を押してメニュー画面に入る

メニュー



- 2 メニュー画面で「基本機能」の「一括」を選び、実行ボタン **A** を押してから、「選択画像一括プリント」を選ぶ



- 例) 画面数「4 画面」を選び、画像を 8 枚選んだ場合は、1 枚目に 1～4 番目に選んだ画像が、2 枚目に 5～8 番目に選んだ画像がプリントされます。

- 3 実行ボタン **A** を押して、プリントする

実行



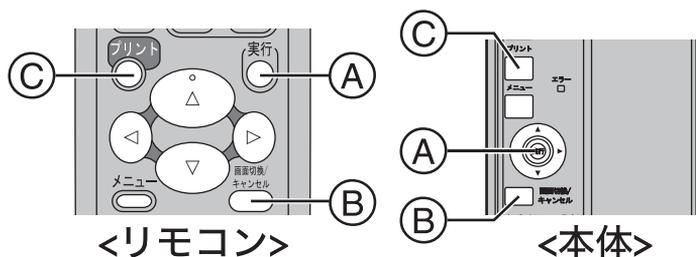
お願い/ヒント

- 2 種類以上のカードの画像を組み合わせることはできません。同じカードに入っている画像を組み合わせる作ってください。
- プリント終了後は選んだ画像が解除されます。
- 画像を選んだあとにインクカセットの種類を変えた場合、画像を選び直してください。
- 日付プリント「日付をつける」に設定 (P70) すると、異画面の各画像に日付が入ります。ただし、テレビ画面では確認できません。
- 16分割シール紙用のインクカセットを入れると、自動的に画面は 16 に分割されます。インクカセットを抜いても、自動的に 1 画面に戻りません。
- 電源を切ると 1 画面に戻ります。
- 縦長の画像は 90 度回転して表示されますが、縦長のままプリントされます。

画像が入ったカレンダーを作る

画像を入れて1カ月、2カ月、12カ月のオリジナルカレンダーを作ることができます。また、祝日や特別な日、曜日の色を変えることもできます。

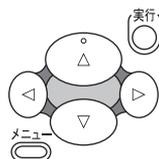
ここで使うボタン



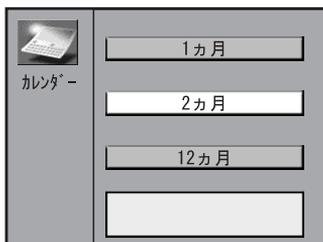
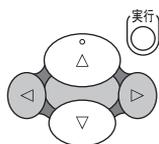
準備

- 入力方法を選んでください。(P24)

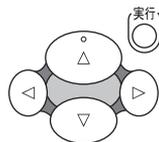
- 1 メニュー画面「マルチ機能」の「カレンダー」を選び、実行ボタン **A** を押す



- 2 月数「1 カ月」「2 カ月」「12 カ月」の中から選び、実行ボタン **A** を押す

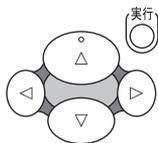


- 3 年月を選び、実行ボタン **A** を押す
 カーソル ▲▼: カーソル移動
 カーソル ◀▶: 年月の変更

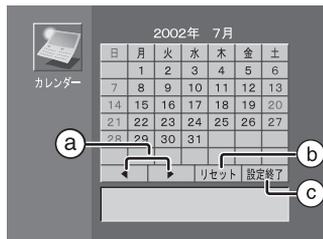


- 開始年は 2002 年～2040 年の間で指定できます。

4 カursor ◀▶▲▼で、色を変えたい日付または曜日を選び、実行ボタン (A) を押す

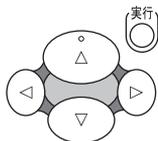


- 色変えが不要のときは手順5へ進んでください。
- 色を変えたい日付または曜日を選ぶと、黄色に変わります。
- 実行ボタン (A) を押すごとに、黒→赤→青→緑→黒の順に色が変わります。
- 年、月は色の指定ができません。
- 「2カ月」、「12カ月」を選んでいて年月を変えたいときは、◀ または ▶ (A) を選び、実行ボタン (A) を押します。ただし、「1カ月」タイプの場合、年月を変えることはできません。

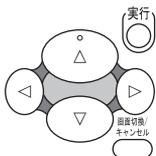


5 設定終了 (C) を選び、実行ボタン (A) を押す

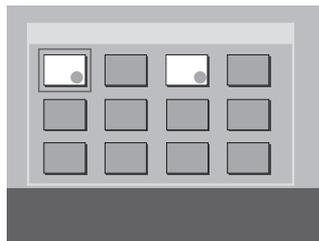
- 設定終了 (C) を選ぶと、黄色に変わります。



6 画面切換ボタン (B) を押して画像を一覧表示させたあと、希望する画像を選び、実行ボタン (A) でマーク (●印) を付ける



- 選んだ画像の右下に●印(赤)が表示されます。
- 選択画像を解除する場合、画像を選び、実行ボタン (A) を押すと●印が消えます。
- 別の日付の画像を選んで、メモリーされている画像は解除されません。
- 「2カ月」タイプの場合、画像を続けて2つ選んでください。最初に選んだ画像は画面左上に、2つ目に選んだ画像は画面右下に入ります。画像を入れる位置を変えることはできません。



マルチ機能

7 画面切換ボタン (B) を押して画面を切り換え、カレンダー画面を表示させる



- マークを付けた画像が表示されます。



次のページに続く

画像が入ったカレンダーを作る(つづき)

8 画像を確認し、プリントボタン を押してプリントする



- 「1 カ月」タイプの場合、画像、カレンダーともに横向きに表示されます。
- 「2 カ月」タイプの場合、画像をメモリーしたあと、カーソル  を押すごとにメモリーされた画像が1コマずつ消去されます。



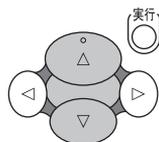
カレンダー画面で画像を選びプリントする場合（「2 カ月」タイプ選択時）

1 手順5のあと、画面切換ボタン を押して画像を一覧表示させ、再度画面切換ボタン を押す

画面切換/
キャンセル



2 カーソル で1つ目の画像（左上）を選んで実行ボタン を押したあと、カーソル で2つ目の画像を選んで実行ボタン を押す



- 2つ目の画像を選んで画像をメモリーしたあと、カーソル  を押すと、メモリーされた画像が消去されます。



3 画像を確認し、プリントボタン を押してプリントする



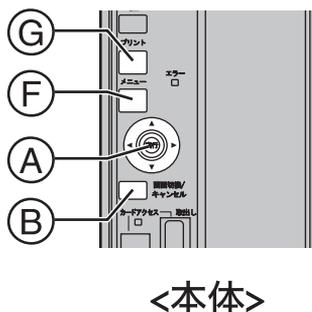
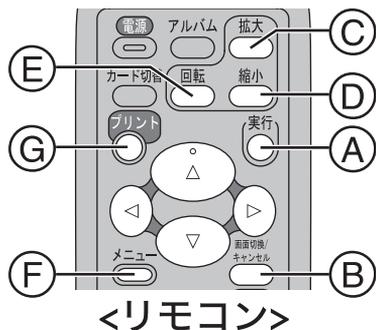
お願い/ヒント

- すべての日付の色をお買い上げ時の設定に戻したいときは、55 ページ手順4でリセット  を選び、実行ボタンを押してください。
- 色変えをすると、翌年の曜日の色がずれることがあります。曜日の色がずれたときは、お買い上げ時の設定に戻してください。
- 設定した色は、電源を切ったあともメモリーされています。
- 法律の改正などで、祝日が変わる場合があります。
- お買い上げ時は、土曜日が青、日曜日と祝日が赤に設定されています。
- 「カレンダー」のときは、「タイトル機能」の「イラスト」「文字」「スタンプ」「表示」の各機能は使えません。ただし、「セピア」は使えます。
- テレビ画面上の文字がつぶれる場合がありますが、プリント画像には影響ありません。
- 2種類以上のカードの画像を組み合わせることはできません。同じカードに入っている画像を組み合わせる作ってください。
- 画像を選んだあとインクカセットの種類を変えた場合、画像を選び直してください。
- 16分割シール紙用のインクカセットを入れると、自動的に画面は16に分割されます。インクカセットを抜いても、自動的にカレンダーに戻りません。
- 電源を切ると、1画面に戻ります。
- プリント終了後は選んだ画像が解除されます。
- 縦長の画像をプリントしようとすると、90度回転して表示され、プリントされます。

壁紙に画像を入れてプリントする (壁紙合成プリント機能)

本機に内蔵されている壁紙に画像を入れてプリントすることができます。

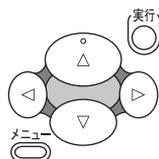
ここで使うボタン



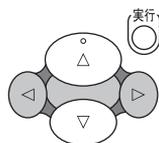
準備

- 入力方法を選んでください。(P24)

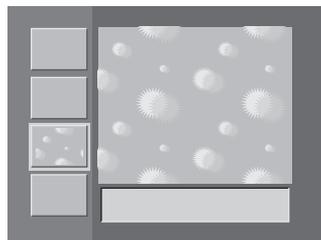
- 1 メニュー画面「マルチ機能」の「壁紙」を選び、実行ボタン (A) を押す



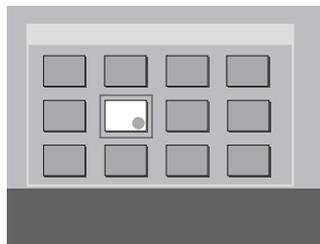
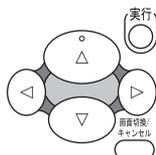
- 2 カーソル ▲▼ で好みの壁紙を選び、実行ボタン (A) を押す



- 壁紙は全部で12種類あります。



3 画面切換ボタン (B) を押して画像を一覧表示させたあと、希望する画像を選び、実行ボタン (A) を押してマーク (●印) を付ける



- 画像を複数枚選択するときは、手順3を繰り返してください。
- 画像は4枚まで選択できます。
- 選んだ画像の右下に●印(赤)が表示されます。
- 選択画像を解除する場合、画像を選び、実行ボタン (A) を押すと●印が消えます。
- 別の日付の画像を選んでも、メモリーされている画像は解除されません。

4 画面切換ボタン (B) を押して画面を切り換える

画面切換/
キャンセル



5 カーソル ▲▼◀▶ で画像の位置、拡大ボタン (C)、縮小ボタン (D) で画像の大きさ、回転ボタン (E) で画像の回転方向をそれぞれ決め、実行ボタン (A) を押す (P32)

- 画像を複数枚選択しているときは、この操作を繰り返してください。
- メニューボタン (F) を押すと、カーソル ▲▼◀▶ で画像の拡大や縮小、回転ができます。再度メニューボタン (F) を押すと、手順5に戻ります。実行ボタン (A) を押すと、手順6に進みます。

6 画像を確認し、プリントボタン (G) を押してプリントする



- 画面切換ボタン (B) を押すと、手順5で再度画像を設定する必要があります。

画像が1枚のとき



画像が複数枚 選択されたとき



📖 お願い/ヒント

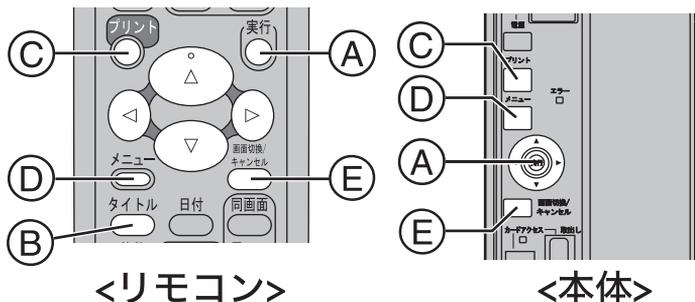
- 画面の端では、画像の拡大や回転ができない場合があります。画像の拡大や回転をしてから画像を移動させてください。
- 複数枚の画像を合成する場合は、手順3を繰り返したあと、手順4に進み、手順5を繰り返してください。
- 2枚以上画像を選んだあと、画面切換ボタンを押すと、再度画像を選び直す必要があります。
- 壁紙合成プリントを作成中にやめたい場合、またはプリント後、壁紙合成プリントを続けて行わない場合は、メニュー画面「マルチ機能」で「壁紙」以外の機能を選んでください。
例)「マルチ機能」の「1 画面」を選ぶ。

タイトル機能

イラストを入れてプリントする

本機に内蔵されているイラストやカード内のイラストを画像に入れてプリントすることができます。

ここで使うボタン

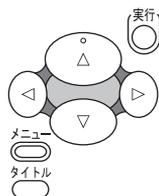


準備

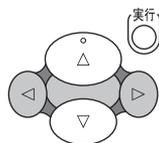
- 入力方法を選んでください。(P24)
- プリントしたい画像を選び、1画面表示にしてください。(P28)

1 メニュー画面「タイトル機能」の「イラスト」を選び、実行ボタン(A)を押す

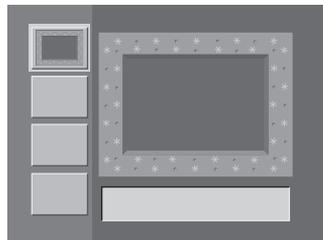
- タイトルボタン(B)を押しても、タイトル機能のメニュー内容を表示させることができます。



2 カーソル▲▼でお好みのイラストを選び、実行ボタン(A)を押す



- イラストは全部で8種類あります。



3 画像を確認し、プリントボタン を押してプリントする



- イラストを選び直したいときは、メニューボタン  を押し、手順 1 からやり直してください。
- イラストを入れる画像を選び直したいときは、画面切換ボタン  を押してください。カーソル  を押して、画像を選び直すこともできます。



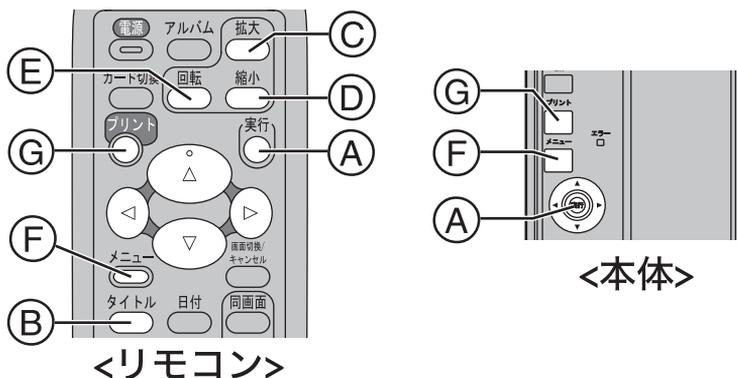
お願い/ヒント

- 作成したタイトル(イラスト、文字、スタンプ)は、プリント後も引き続き表示されます。
- 作成したタイトル(イラスト、文字、スタンプ)を一時的に画面に表示させない場合は、「タイトル機能」の「表示」で「表示しない」を選んでください。(P67)
- 作成したタイトル(イラスト、文字、スタンプ)の表示を消したい場合は、「タイトル機能」の「表示」で「クリアする」を選んでください。(P67)
- カード内にタイトルが記録されている場合、内蔵のイラストの次に表示されます。
- 作成したタイトル(イラスト、文字、スタンプ)をカードに記録することができます。(P42)
- 文字やスタンプを入れた画像にイラストを入れると、文字やスタンプが消去されます。

文字を入れてプリントする

本機に内蔵されている文字(ひらがな・カタカナ・英数字・漢字)を画像に入れてプリントすることができます。

ここで使うボタン

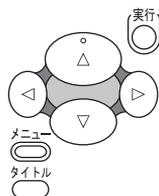


準備

- 入力方法を選んでください。(P24)
- プリントしたい画像を選び、1画面表示にしてください。(P28)

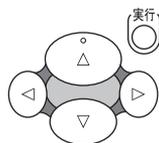
1 メニュー画面「タイトル機能」の「文字」を選び、実行ボタン(A)を押す

- タイトルボタン(B)を押しても、タイトル機能のメニュー内容を表示させることができます。

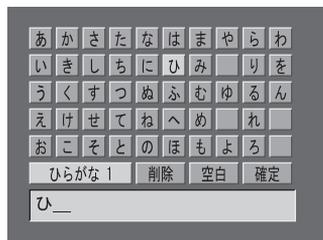


2 文字を入力する

- 1文字選ぶごとに実行ボタン(A)を押してください。

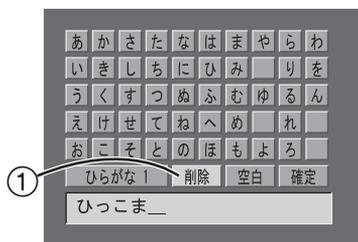
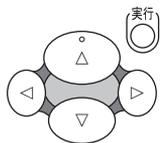


- 文字を選ぶと黄色に変わります。



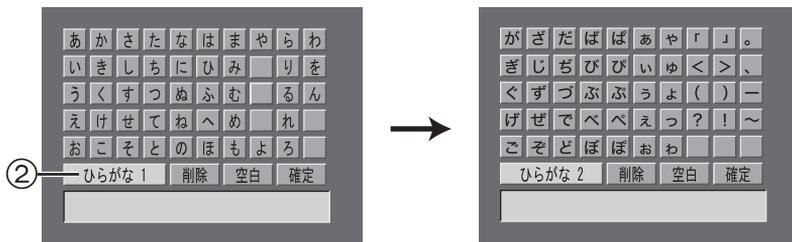
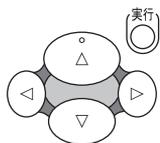
A) 文字を削除する場合

「削除」①を選び、実行ボタン④を押すと1文字ずつ消えます。

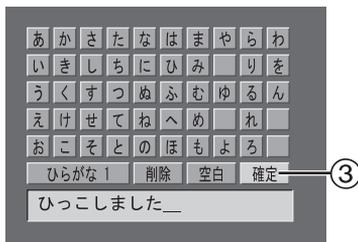
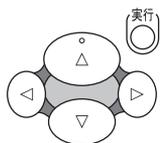


B) 文字を切り換える場合

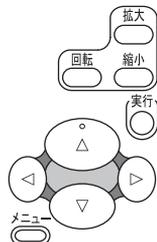
「ひらがな 1」②を選び、実行ボタン④を押すと、「ひらがな 2」→「カタカナ 1」→「カタカナ 2」→「英数字 1」→「英数字 2」→「漢字 1」→「漢字 2」→「ひらがな 1」…の順に切り換わります。



3 文字をすべて入力した後に「確定」③を選んで、実行ボタン④を押してください。



4 カーソル▲▼◀▶で文字の位置、拡大ボタン⑥/縮小ボタン⑦で文字の大きさ、回転ボタン⑧で文字の回転方向を決め、実行ボタン④を押す



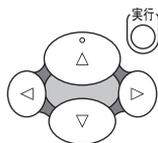
タイトル機能

- メニューボタン⑨を押すと、カーソル▲▼◀▶で文字の拡大や縮小、回転ができます。再度メニューボタン⑨を押すと、文字の移動ができます。(本体ではカーソル▲▼◀▶でしか操作できません) 実行ボタン④を押すと、手順5に進みます。
- 手順3に戻ることはできません。

次のページに続く

文字を入れてプリントする(つづき)

- 5** カーソル ◀▶ で文字の色、カーソル ▲▼ で文字の縦書き / 横書きを決め、実行ボタン Ⓐ を押す



- 文字の色は、カーソル ▶ を押すごとに、黒→青→緑→シアン→赤→マゼンタ→黄→白→黒の順に切り換わります。
- 手順 4 に戻ることはできません。

- 6** プリントボタン Ⓒ を押してプリントする



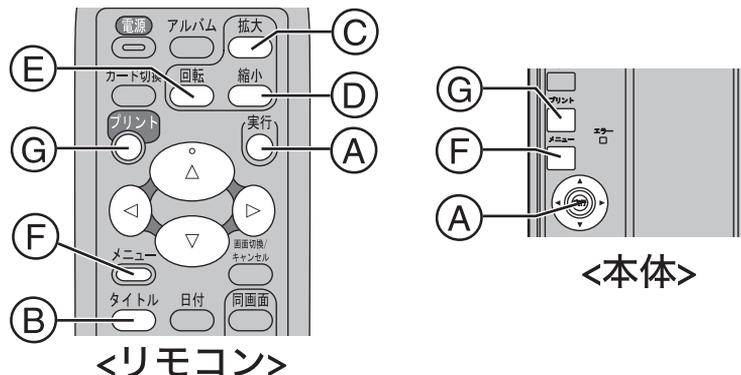
📖 お願い/ヒント

- 電源を切ると入力した文字はすべて消去されます。
- 操作を決定したあとは、文字の位置や大きさ、色などの変更はできません。
例) 手順 5 で操作を決定したあとは、手順 4 に戻れない…など。
- 作成したタイトル(イラスト、文字、スタンプ)は、プリント後も引き続き表示されます。
- 作成したタイトル(イラスト、文字、スタンプ)を一時的に画面に表示させない場合は、「タイトル機能」の「表示」で「表示しない」を選んでください。(P67)
- 作成したタイトル(イラスト、文字、スタンプ)の表示を消したい場合は、「タイトル機能」の「表示」で「クリアする」を選んでください。(P67)
- 作成したタイトル(イラスト、文字、スタンプ)をカードに記録することができます。(P42)
- テレビ画面上の文字がつぶれる場合がありますが、プリント画像には影響はありません。
- 文字の大きさは、入力した文字数によって制限されます。
- 文字の書体を変えることはできません。
- 文字は最大 8 行まで入れることができます。
- イラストを入れる場合は、文字を入れる前にイラストを入れてください。文字を入れたあとでイラストを入れると、文字が消去されます。
- 画面の端では、文字の拡大や回転ができないことがあります。文字の拡大や回転をしてから、文字を移動させてください。

スタンプを入れてプリントする

本機に内蔵されているスタンプを画像に入れてプリントすることができます。

ここで使うボタン

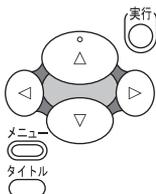


準備

- 入力方法を選んでください。(P24)
- プリントしたい画像を選び、1 画面表示にしてください。(P28)

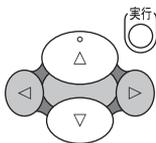
1 メニュー画面「タイトル機能」の「スタンプ」を選び、実行ボタン (A) を押す

- タイトルボタン (B) を押しても、タイトル機能のメニュー内容を表示させることができます。

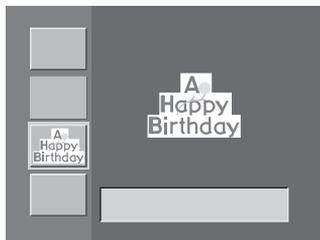


タイトル機能

2 カーソル ▲▼ で好みのイラストを選び、実行ボタン (A) を押す



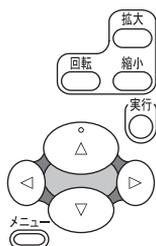
- スタンプは全部で 48 種類あります。



次のページに続く

スタンプを入れてプリントする(つづき)

- 3** カーソル ▲▼◀▶ でスタンプの位置、拡大ボタン ㉔/ 縮小ボタン ㉕ でスタンプの大きさ、回転ボタン ㉖ でスタンプの回転方向をそれぞれ決め、実行ボタン ㉗ を押す



- メニューボタン ㉘ を押すと、カーソル ▲▼◀▶ でスタンプの拡大や縮小、回転ができます。(本体ではカーソル ▲▼◀▶ でしか操作できません)再度メニューボタン ㉘ を押すと、スタンプの移動ができます。
- スタンプを複数入れるときは、手順 3 のあと、手順 1～3 を繰り返してください。

- 4** プリントボタン ㉙ を押してプリントする



📖 お願い/ヒント

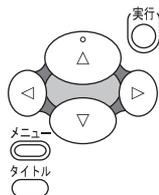
- 作成したタイトル(イラスト、文字、スタンプ)は、プリント後も引き続き表示されます。
- 作成したタイトル(イラスト、文字、スタンプ)を一時的に画面に表示させない場合は、「タイトル機能」の「表示」で「表示しない」を選んでください。(P67)
- 作成したタイトル(イラスト、文字、スタンプ)の表示を消したい場合は、「タイトル機能」の「表示」で「クリアする」を選んでください。(P67)
- 作成したタイトル(イラスト、文字、スタンプ)をカードに記録することができます。(P42)
- イラストを入れる場合は、スタンプを入れる前にイラストを入れてください。スタンプを入れたあとでイラストを入れると、スタンプが消去されます。
- 画面の端では、スタンプの拡大や回転ができないことがあります。スタンプの拡大や回転をしてから、スタンプを移動させてください。

イラスト/文字/スタンプ表示の切り換え (する/しない/クリア)

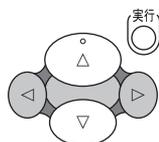
P60～66 で作ったタイトル(イラスト、文字、スタンプ)の表示(する/しない)を切り換えることができます。また「クリアする」を選べば、表示されているタイトルを解除することができます。表示を切り換えないと、タイトルがメモリーされたままになります。

1 メニュー画面「タイトル機能」の「表示」を選び、実行ボタン(A)を押す

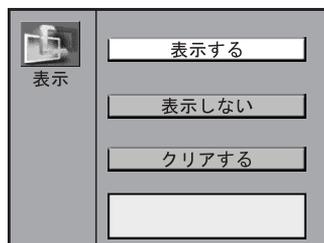
- タイトルボタン(B)を押しても、タイトル機能のメニュー内容を表示させることができます。



2 「表示する」/「表示しない」/「クリアする」の中から選び、実行ボタン(A)を押す



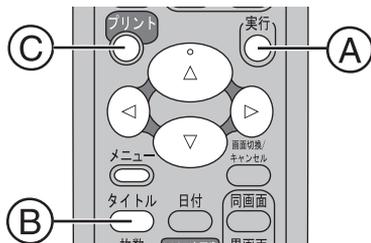
- 「表示する」: タイトルを画面に表示させる
- 「表示しない」: タイトルを一時的に画面に表示させない
- 「クリアする」: タイトルが解除される



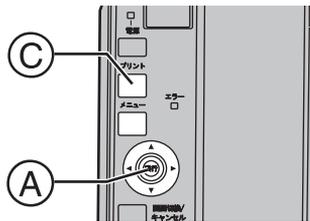
セピア調の色にプリントする

画像をセピア調の色にしてプリントすることができます。

ここで使うボタン



<リモコン>



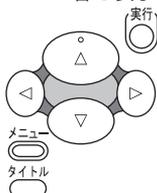
<本体>

準備

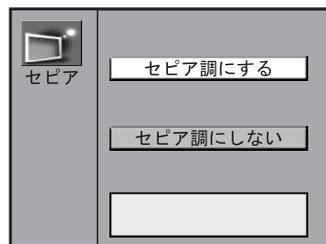
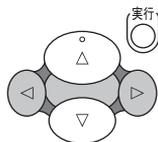
- 入力方法を選んでください。(P24)
- プリントしたい画像を選び、1画面表示にしてください。(P28)

1 メニュー画面「タイトル機能」の「セピア」を選び、実行ボタン **A** を押す

- タイトルボタン **B** を押しても、タイトル機能のメニュー内容を表示させることができます。



2 「セピア調にする」を選び、実行ボタン **A** を押す



3 プリントボタン **C** を押してプリントする

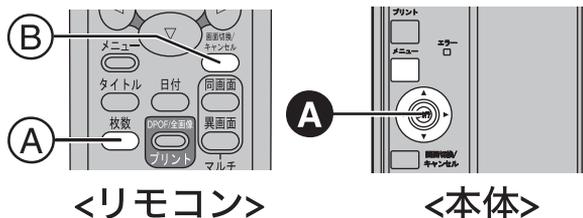


📖 お願い/ヒント

- セピア調の色の濃さや色あい、ホワイトバランスの調整はできません。
- タイトル(イラスト、文字、スタンプ)や壁紙はセピア調の色になりません。

プリントの枚数を設定する

ここで使うボタン



- 1 画像が表示されているとき（アルバム表示 / 一覧表示 / 1 画面表示）、枚数ボタン **A** を押す (P26)

枚数



- 枚数ボタン **A** を押すごとに枚数が増えていきます。10 枚まで同じ画像を連続プリントできます。
- プリント中に画面の左下に表示される残りの枚数は、プリント中の画像を含めた枚数です。
- 途中でプリントを中止するときは、キャンセルボタン **B** を押してください。

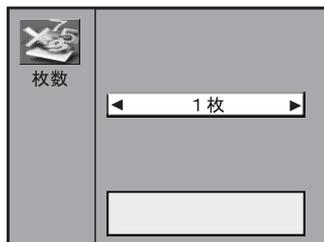
本体側のボタンで操作するときは

- 1 メニュー画面「各種設定」の「枚数」を選び、実行ボタン **A** を押す



タイトル機能

- 2 カーソル ◀▶ で枚数を選び、実行ボタン **A** を押す
 - 1 ~ 10 枚まで選べます。

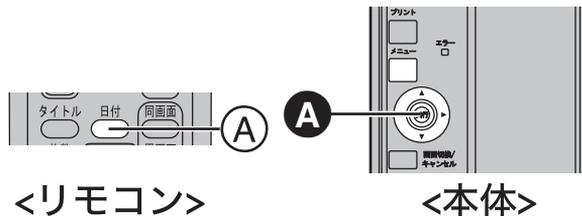


各種設定

日付プリント

画像を撮影したときの日付を右下部に入れてプリントします。

ここで使うボタン



- 1 画像が表示されているとき（アルバム表示 / 一覧表示 / 1 画面表示）、日付ボタン **A** を押す



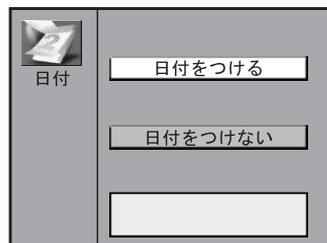
- 画面左下の「日付」が緑で表示されているとき、「日付をつける」に設定されています。(P26)

本体側のボタンで操作するときは

- 1 メニュー画面「各種設定」の「日付」を選び、実行ボタン **A** を押す



- 2 「日付をつける」を選び、実行ボタン **A** を押す



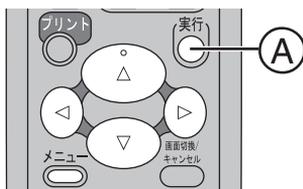
📖 お願い/ヒント

- 日付はテレビ画面では確認できません。
- パソコンで加工・保存などを行った場合、アルバム表示の撮影日や日付検索で指定した日付とは異なる日付がプリントされることがあります。

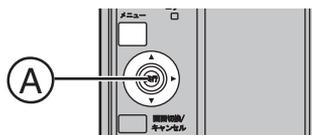
トリミングを設定する

印刷領域いっぱいに入るように、画像の縦または横を削除し、画像を引きのばしてプリントします。

ここで使うボタン

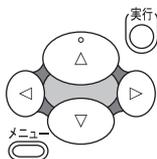


<リモコン>

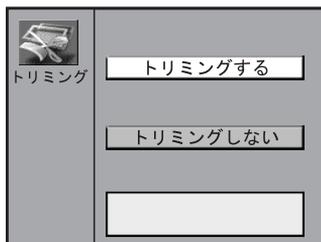
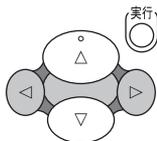


<本体>

- 1 メニュー画面「各種設定」の「トリミング」を選び、実行ボタン **A** を押す



- 2 「トリミングする」を選び、実行ボタン **A** を押す



- 「トリミングしない」を選ぶと、常にすべての画像データが、印刷する用紙の内に収まるようにプリントします。(ふちなしペーパーでも余白ができます)

次のページに続く

トリミングを設定する(つづき)

「トリミングする」場合

印刷領域いっぱい収まるように画像の縦または横を削除し、画像を引きのばしてプリントします。



「トリミングしない」場合

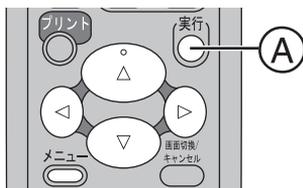
常にすべての画像データが印刷する用紙の内に収まるようにプリントします。

- ふちなしペーパーでも余白ができます。

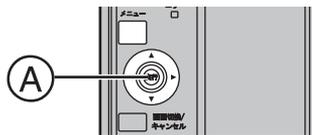


回転印刷(180度回転)

ここで使うボタン

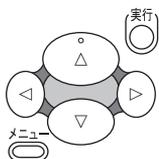


<リモコン>



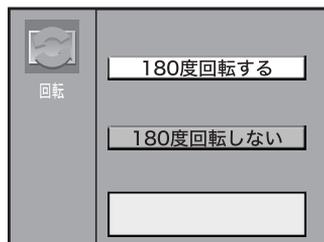
<本体>

- 1** メニュー画面「各種設定」の「回転」を選び、実行ボタン **A** を押す



- 2** 「180度回転する」を選び、実行ボタン **A** を押す

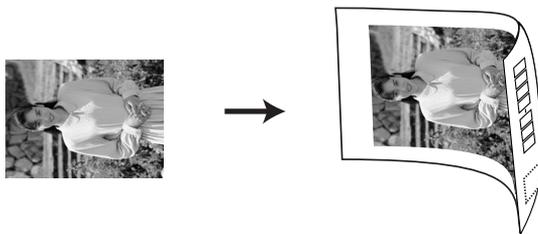
- 180度回転印刷は、縦向きの画像をはがきタイプのペーパーにプリントするときに便利です。



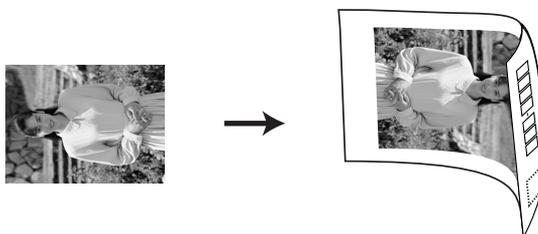
次のページに続く

回転印刷(180度回転)(つづき)

このような縦向き画像をそのままプリントすると、プリント面とあて名面の向きが逆になります。



このような縦向き画像を「180度回転する」に設定してプリントすると、プリント面とあて名面の向きが同じになります。



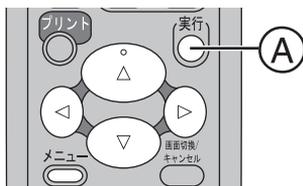
📖 お願い/ヒント

- ミラー反転※ではありません。

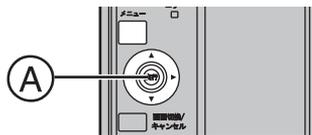
※画像が左右反転して、鏡を見ているような画像のこと

プリント画質を調整する

ここで使うボタン



<リモコン>

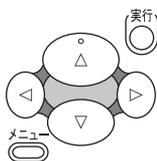


<本体>

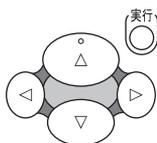
準備

- 入力方法を選んでください。(P24)
- プリントしたい画像を選び、1画面表示にしてください。(P28)

- 1** メニュー画面「各種設定」の「画質」を選び、実行ボタン **A** を押す



- 2** 画質を調整し、実行ボタン **A** を押す



カーソル ▲▼：項目選択

カーソル ◀▶：調整

- ① 色のこさ：お好みの色の濃さにする
 - ② 色あい：お好みの色あいを調整する
 - ③ 明るさ：暗い部分を見やすくする
 - ④ コントラスト：画像の明るさや濃淡を調整する
 - ⑤ シャープネス：輪郭をはっきりさせる
 - ⑥ ホワイトバランス：[自動]を選んで自然な色合いに調整する
- テレビ画面上の調整はめやすです。



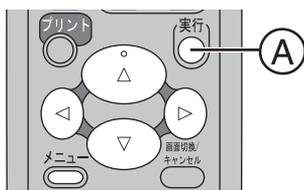
📖 お願い/ヒント

- 一度設定すると、電源を切るまで前の内容を記憶しています。電源を切ると、設定は標準に戻ります。
- テレビ画面の調整は、プリント画質に影響はありません。
- 「シャープネス」、「ホワイトバランス」をそれぞれ調整しても、テレビ画面上では変化しません。
- 画質調整した画像をカードに記録しても、調整しない状態で記録されます。
- 色のこさを「-」にしても、白黒にはなりません。

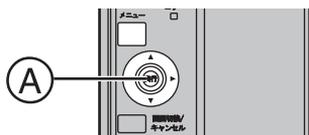
置き方を設定する

置き方と同じ設定を選ぶと、本体のカーソルボタンを押した方向と同じ方向にメニューが移動します。

ここで使うボタン

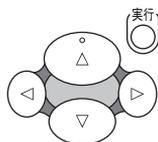


<リモコン>

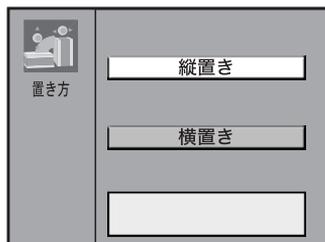
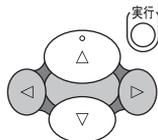


<本体>

- 1 メニュー画面「各種設定」の「置き方」を選び、実行ボタン **A** を押す



- 2 「縦置き」または「横置き」を選び、実行ボタン **A** を押す



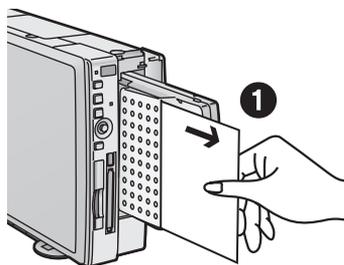
紙詰まりしたときは

- テレビ画面に「ペーパーがつまりました ペーパーをとりだして[プリント]を押してください」というエラーメッセージが表示されます。前面 ① または後面 ② よりペーパーを取り除き、インクカセットを取り出し、本体内にペーパーがないことを確認したあと、インクカセットを戻します。そのあとプリントボタンを押してください。エラーメッセージが消え、続けてプリントされます。
- 取り除けないときは一度電源を切り、再び電源を入れて、前面 ① または後面 ② のいずれかからペーパーを取り除いてください。
- エラーメッセージが表示されていないのにプリント中のペーパーが動かなくなった場合、ペーパーを抜き取らずにしばらくお待ちください。

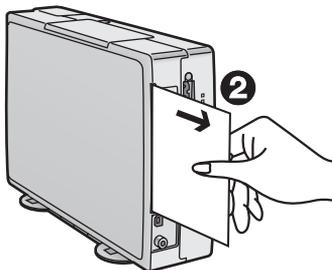
お願い/ヒント

- 紙詰まりの原因となりますので、プリント受け部にプリント済みのペーパーを 11 枚以上ためないようにしてください。

前面



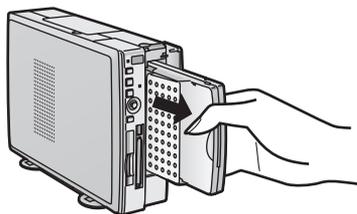
後面



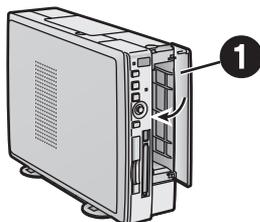
使用後は

ペーパーカセットを取り出す

- 1 電源スイッチを切り、ペーパーカセットを取り出す

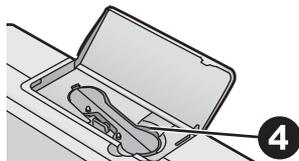
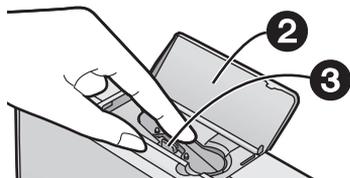


- 2 ペーパーカセット扉 ① を閉める

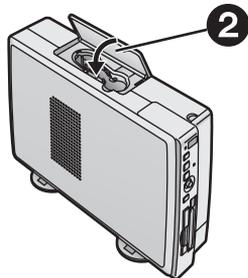


インクカセットを取り出す

- 1 インクカセット扉 ② を開き、インクカセット取り出しレバー（緑）③ を手前に引いて、インクカセットのくぼんだ部分 ④ をつまみ、まっすぐ持ち上げる



- 2 インクカセット扉 ② を閉める



📖 お願い/ヒント

- カードも取り出してください。
- ペーパーカセット扉やインクカセット扉は、各カセットを出し入れするとき以外、閉めておいてください。
- インクカセットとペーパーは元の袋に戻して、ペーパーは横にして保管してください。

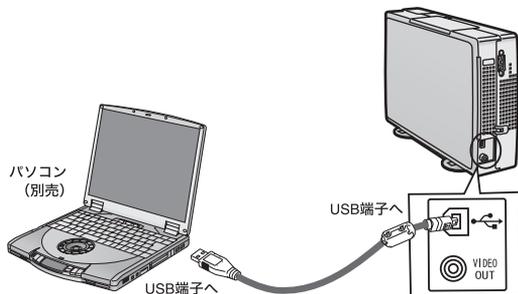
プリンタードライバーのインストール

プリンタードライバーをインストールすると、本機がパソコンのプリンターとして使えるようになります。

- Windows XP や Windows 2000 をお使いの場合、ユーザー名を [Administrator (コンピュータの管理者)] (もしくはこれと同等の権限を持つユーザー名) にしてログオンしてからインストールしてください。
- 本機をパソコンのプリンターとして使うときは、カードを抜いておいてください。

Windows® XP 使用の場合

- 1** パソコンを起動し、CD-ROM (付属) をパソコンの CD-ROM ドライブに入れる
- 2** 本機の電源を入れる
- 3** パソコンの USB 端子に USB 接続ケーブル (別売) を差し込む
- 4** 本機の USB 接続端子に USB 接続ケーブルのもう一方を差し込む



- 5** [新しいハードウェアの検索ウィザードの開始] 画面が表示されたら、[次へ] をクリックする

- [ソフトウェアを自動的にインストールする] が選ばれていることを確認してから次に進みます。



- 6** [新しいハードウェアの検索ウィザードの完了] 画面が表示されたら、[完了] をクリックする

- インストールは完了です。
- 85 ページの「お願い / ヒント」もお読みください。
- ドライバーが検出されない(インストールできない)場合は、83 ページの手順でインストールしてください。



プリンタードライバーのインストール(つづき)

Windows® Me 使用の場合

1 79 ページの手順 1 ~ 4 を行う

2 [新しいハードウェアの追加ウィザード] 画面が表示されたら、[次へ]をクリックする



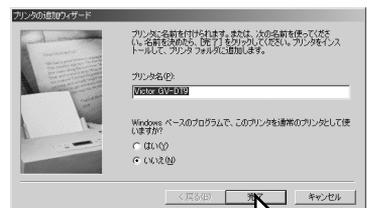
3 プリンタードライバーが検出されたら、[完了]をクリックする



4 再度、[新しいハードウェアの追加ウィザード] 画面が表示されたら、[次へ]をクリックする

5 [プリンタの追加ウィザード] 画面が表示されたら、[はい]を選び、[完了]をクリックする

- 通常使うプリンターに設定する場合は[はい]をクリックします。
- [完了]をクリックしたあと、ご使用のパソコン環境によって、[ファイル *****.DLLが見つかりませんでした]のメッセージが表示される場合があります。多くのパソコンでは、すでにこのファイルがハードディスク上にインストールされている場合があります。一度、[参照]をクリックして、ファイルのコピー元を [C(例):¥windows¥option¥cabs] に指定して試してください。



- インストールは完了です。
- 85 ページ「お願い / ヒント」もお読みください。
- ドライバーが検出されない(インストールできない)場合は、83 ページの手順でインストールしてください。



1 79 ページの手順 1 ~ 4 を行う

2 [新しいハードウェアの追加ウィザード] 画面が表示されたら、[次へ]をクリックする



3 [次へ]をクリックする

- [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]が選ばれていることを確認します。



4 [検索場所を指定]をチェックして CD-ROM ドライブを選び、CD-ROM ドライブ : ¥Win9X-ME と入力する (Windows 2000 のときは CD-ROM ドライブ:¥Win2K-XP と入力する)
例えば、CD-ROM ドライブが D ドライブのときは、「D:¥Win9X-ME」と入力し、(Windows 2000 のときは「D:¥Win2K-XP」と入力する) [次へ] をクリックする



- Windows 2000 ご使用の場合、手順 12 へ進んでください。

5 [次へ]をクリックする

- 検索の確認画面が現れたら、再度 [次へ] をクリックします。
- [Windows の CD-ROM を入れてください] というメッセージが表示されたら、Windows の CD-ROM と入れ換えてください。
- ご使用のパソコン環境によっては、[ファイル * * * * *.DLL が見つかりませんでした] というメッセージが表示される場合があります。この場合、Windows の CD-ROM と入れ換えて [win98] のフォルダを指定してください。(多くのパソコンでは、すでにこのファイルがハードディスク上にインストールされている場合があります。一度、[参照] をクリックして、ファイルのコピー元を [C:(例):¥windows¥option¥cabs] に指定して試してください)



プリンタードライバーのインストール(つづき)

6 [完了]をクリックする



7 再度、[新しいハードウェアの追加ウィザード]画面が表示されたら、[キャンセル]をクリックする



8 パソコンを再起動する

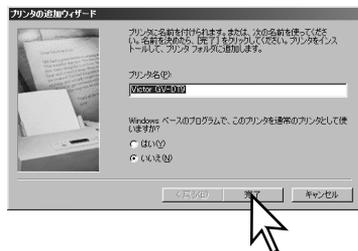
9 再起動後に、再度[新しいハードウェアの追加ウィザード]画面が表示されたら、[次へ]をクリックする



10 手順3～5を繰り返す

11 [プリンタの追加ウィザード]画面が表示されたら、[いいえ]を選び、[完了]をクリックする

- 通常使うプリンターに設定する場合は[はい]をクリックします。



12 [完了] をクリックする

- インストールは完了です。
- ドライバーが検出されない(インストールできない)場合は、83 ページの手順でインストールしてください。



📖 お願い/ヒント

- インストールが正常に終了しなかったり、メッセージが表示された場合は付属の CD-ROM の **Readme.txt** をお読みください。

[プリンタの追加] からインストール

<インストール時の注意事項>

USB 対応のプリンターのご使用にあたり、USB ポートはプラグ アンド プレイで自動認識します。ご使用のパソコンで初めて USB 対応のプリンターをインストールされる場合は、USB ポートが設定されていないため、使用ポートの選択部分で USB ポートを選択することができません。2 台目以降、または再インストールされる場合にご使用ください。

[新しいハードウェアの追加ウィザード] 画面が表示されない場合、以下の方法でインストールします。ここでは、Windows XP ご使用の場合について説明します。

1 79 ページ手順 1 ~ 4 を行う

2 [スタート] → [プリンタと FAX] を選ぶ

- ご使用のパソコンによっては [プリンタと FAX] が表示されていない場合があります。その場合は [スタート] → [コントロールパネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX] を選んでください。

3 [プリンタのインストール] をクリックする

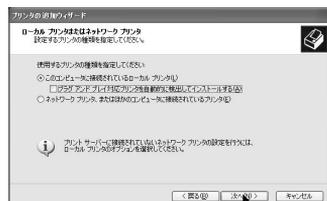
次のページに続く

プリンタードライバーのインストール(つづき)

- 4 [プリンタの追加ウィザードの開始]画面が表示されたら[次へ]をクリックする



- 5 [ローカルプリンタまたはネットワークプリンタ]の画面が表示されたら、[このコンピュータに接続されているローカルプリンタ]を選んで、[プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする]のチェックマークを外し、[次へ]をクリックする



- 6 [プリンタポートの選択]画面が表示されたら、[次のポートを使用]を選んで、ドロップダウンリストから本機を接続しているUSBポート(例:「USB00X」ポート「USB001」など)を選び、[次へ]をクリックする



- 7 [プリンタソフトウェアのインストール]画面が表示されたら、[ディスク使用]をクリックする



- 8 [フロッピーディスクからインストール]画面が表示されたら、本プリンタードライバーのフォルダ(例:CD-ROMドライブがDドライブの場合、D:\¥Win2K-XPのフォルダ)を選び、[OK]をクリックする

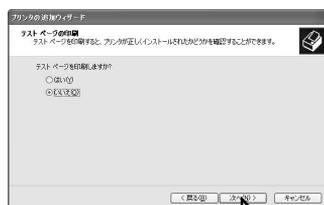
9 [Victor GV-DT9] が表示されていることを確認したあと、[次へ] をクリックする



10 [通常使うプリンタに設定する選択] 画面が表示された場合、通常使うプリンタに設定する場合は [はい] を選び、[次へ] をクリックする

- ・ プリンタを共有する選択画面が表示された場合、プリンタを共有しない場合は [このプリンタを共有しない] を選び、[次へ] をクリックする

11 テスト印刷を行うかの選択画面が表示されたら、[いいえ] を選び、[次へ] をクリックする



12 [プリンタの追加ウィザードの完了] 画面が表示されたら、[完了] をクリックする

- ・ これでインストールは完了です。



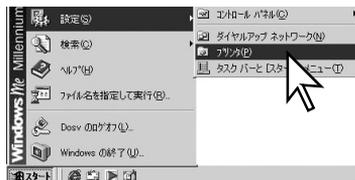
 **お願い/ヒント**

- Windows XP や Windows 2000 をお使いの場合、ユーザー名を [Administrator (コンピュータの管理者)] (もしくはこれと同等の権限を持つユーザー名) にしてログオンしてからインストールしてください。
- 本機をパソコンのプリンターとして使うときは、カードを抜いておいてください。

プリンタードライバーのアンインストール

アンインストール前に USB 接続ケーブルを抜いておいてください。

- 1** [スタート] → [設定] → [プリンタ] を選ぶ



- 2** [Victor GV-DT9] を右クリックして、[削除] を選ぶ



- 3** [このプリンターだけが使っているファイルを削除しますか] というメッセージが表示されたら、[はい] を選ぶ
- プリンタードライバーがアンインストールされます。

パソコンからプリントする

ご使用前に必ずお読みください

パソコンからプリントするときに設定するプリンタードライバーの操作方法および注意事項を説明しています。

付属の CD-ROM に収録されている SD Viewer for Printer で説明します。

準備

- プリントする前にプリンタードライバーをインストールしてください。

SD Viewer for Printer のインストール方法

1 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れ、[SD Viewer] フォルダをダブルクリックする

2 [Setup. exe] をダブルクリックする
• インストール画面が表示されます。

3 [次へ] をクリックする

4 [使用許諾契約] をよく読んで、[同意する] をクリックする

5 画面のメッセージに従ってインストールを続ける

SD Viewer for Printer を起動する

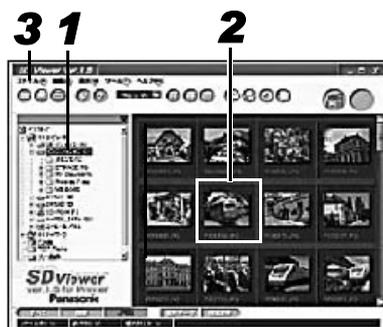
- 1** Windows のスタートメニューから [プログラム (すべてのプログラム)] → [Panasonic] → [SD Viewer for Printer] → [SD Viewer for Printer] をクリックする
- 操作方法の詳細については取扱説明書(PDF)をお読みください。画面上の [?] をクリックすると開きます。
 - PDF 説明書をご覧になるためには、Adobe Acrobat Reader4.0 以上が必要です。Adobe Acrobat Reader がパソコンにインストールされていない場合は、付属の CD-ROM から Adobe Acrobat Reader5.0 をインストールしてください。

次のページに続く

パソコンからプリントする(つづき)

印刷する画像を選ぶ

- 1** 画面の左側のエクスプローラーから画像が保存されているフォルダをクリックする
 - サムネール画像が表示されます。
 - [SD Viewer for Printer] を終了後、再度起動すると、最後に選ばれたフォルダ内の画像が表示されます。
- 2** 印刷したい画像をクリックして選ぶ
 - 選択された画像が青枠で囲まれます。
- 3** [ファイル] メニューから [画像の印刷] をクリックする
 - 印刷プレビューの画面が開きます。



本機を選ぶ

- 4** 画面左下の  をクリックしてプリンターの詳細設定を開く
 - アプリケーションは [通常使用するプリンタ] に設定されているプリンターを読み込んでいます。
 - ご使用のOSによっては表示されるプリンターの設定画面や名称が異なります。



5 ご使用のプリントセットに合わせて用紙や分割数などを設定する

- 用紙や分割数は自動で設定されませんので、必ず設定してください。
- [用紙]とは、ここでは[インクカセットとペーパー]を指しています。

Windows® X P /2000 使用の場合

[印刷]の詳細設定が開いたら

① [プリンタ名] で本機を選ぶ

- 表示されているプリンター名から [Victor GV-DT9] を選んでください。
- 他のアプリケーションソフトからご使用の場合は、印刷メニューから「Victor GV-DT9」を選択してください。

② [プロパティ] をクリックして開く



③ [レイアウト] のタブをクリックして選ぶ

④ [詳細設定] をクリックする



[詳細オプション]が開いたら

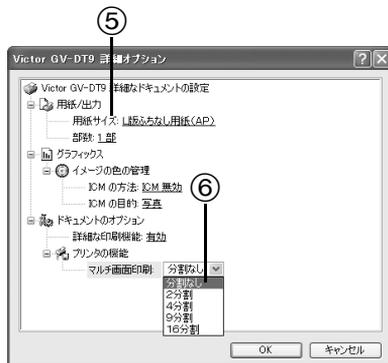
⑤ 用紙を選択する

[用紙/出力]の[用紙サイズ]のプルダウンメニューから、ご使用のプリントセットを選びます。

⑥ 分割数を設定する

[ドキュメントのオプション] → [プリンタ機能]の[マルチ画面印刷]のプルダウンメニューから画像の分割数を選びます。

- 1枚の画像を印刷する場合 → [分割なし]を選んでください。
- 分割する場合 → [2分割]、[4分割]、[9分割]、[16分割]から選んでください。



📖 お願い/ヒント

- 16分割シール紙をご使用の場合は、必ず [16分割] を選んでください。

次のページに続く

パソコンからプリントする(つづき)

Windows®ME/98SE 使用の場合

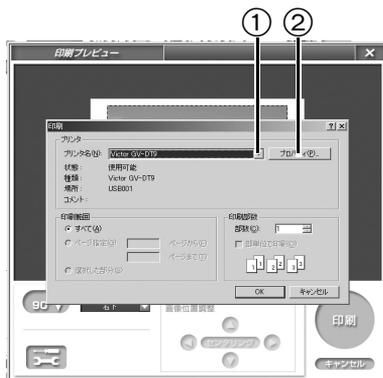
[印刷]の詳細設定が開いたら

①[プリンタ名]で本機を選ぶ

- 表示されているプリンター名から [Victor GV-DT9] を選んでください。
- 他のアプリケーションソフトからご使用の場合は、印刷メニューから「Victor GV-DT9」を選択してください。

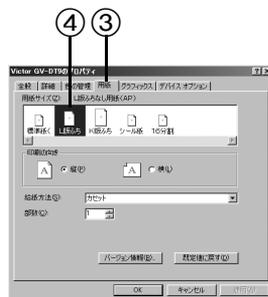
②[プロパティ]をクリックして[用紙]、[デバイスオプション]のタブで[用紙]と[分割数]を選ぶ

- [グラフィックスオプション]タブの設定を変更しても印刷には反映されません。画質調整が必要な場合は、他のアプリケーションで調整してください。



③[用紙]タブをクリックする

④[用紙]のアイコンをクリックして、ご使用のプリントセットを選ぶ



⑤[デバイスオプション]タブをクリックする

⑥[イメージ調整]のプルダウンメニューから画像の分割数を選ぶ

- 1枚の画像を印刷する場合→[分割なし]を選んでください。
- 分割する場合→[2分割]、[4分割]、[9分割]、[16分割]から選んでください。



📖 お願い/ヒント

- 16分割シール紙をご使用の場合は、必ず [16分割] を選んでください。

6 [OK] をクリックする

- 設定した内容で印刷プレビュー画面に戻ります。

7 印刷ボタンをクリックする



8 [はい] をクリックする

- ステータスマニター(P92)が表示され、印刷が始まります。



📖 お願い/ヒント

- プリンターの用紙や分割数の設定は、アプリケーションを終了するとインストール時の初期値に戻ります。この初期値を変更すると、アプリケーション起動時のプリンターの設定に反映されます。Windows XP や Windows 2000 をお使いの場合、ユーザー名を [Administrator (コンピュータの管理者)] (もしくはこれと同等の権限を持つユーザー名) にしてログオンしてから設定してください。

初期値の変更方法

[Windows® XP の場合]

[スタート] → [コントロールパネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX] で本機のプロパティを開き、[全般] タブ → [印刷設定] → [詳細設定] で用紙と分割数を選びます。

[Windows® 2000 の場合]

[スタート] → [設定] → [プリンタ] で本機のプロパティを開き、[全般] タブ → [印刷設定] → [詳細設定] で用紙と分割数を選びます。

[Windows® Me/98SE の場合]

[スタート] → [設定] → [プリンタ] で本機のプロパティを開き、[用紙] タブ → [デバイスオプション] で用紙と分割数を選びます。

[OK] をクリックすると設定が保存されます。

パソコンからプリントする(つづき)

必ずお読みください

本機は高品位な画質にするため、周囲温度が低いとき、プリントボタンを押してもしばらく動作が停止する場合がありますが、約1分以内に自動的にプリントを開始します。(プリヒート機能)

また、同様に連続プリント等により本機の温度が高くなった場合、温度を下げるために自動休止が働き、プリント時間が長くなります。特にUSB接続ケーブルをパソコンに接続してプリント中に「プリンターの温度が下がるまでお待ちください」というメッセージがひんばんに表示される場合がありますが、故障ではありません。

PCカード、特にハードディスクタイプのカードを本機でご使用になると、カード表面の温度が上昇し、高温になることがありますので、お気を付けてください。

ステータスマニターについて

1 必ずご使用のインクカセットに合った用紙を使用してください。プリンタードライバーの[用紙]設定とご使用のプリントセットが異なると、ステータスマニターに右図のようなエラーメッセージが表示されます。プリントセットと用紙の設定を合わせてください。(P89～90)

• エラーメッセージについては[故障かな?]の[プリンタードライバーのエラー表示について](P103)をお読みください。

2 以下のようなとき、印刷を実行してもステータスマニターが表示されない場合があります。

- アプリケーションをフル画面表示させている場合や印刷実行中に他のアプリケーションを操作すると操作画面に隠れて表示されない場合があります。タスクバーの [Victor GV-DT9 USB0...] をクリックしてステータスマニターを表示させてください。
- 本機が接続されていない場合や他のプリンターが選ばれている場合があります。プリンターの選択を確認してください。
- Windows XPでは、ユーザーの切り替え機能があり、複数ユーザーでログオンできますが、「GV-DT9」をご使用の場合、最初にログオンしたユーザー以外はステータスマニターが表示されません。

3 プリンターを接続して印刷すると、以前のデータが印刷される場合があります。

プリンターのスプールに印刷データが残っている場合があります。不要な場合は、印刷ジョブのデータを削除してください。

[ステータスマニター]



ステータスマニターについて(つづき)

印刷ジョブデータの削除方法

システムの管理者権限がない場合、ユーザー自身がプリントしようとしたデータのみ削除できます。(Windows XP/Windows 2000 使用時)

[Windows®XP の場合]

- [スタート]→[コントロールパネル]→[プリンタとその他のハードウェア]→[プリンタとFAX]を選んでください。
- 表示されるウィンドウのメニューバーの [プリンタ] から [すべてのドキュメントの取り消し (印刷ドキュメントの削除)] を実行してください。

[Windows®2000/Me/98SE の場合]

- [スタート]→[設定]→[プリンタ]を選んでください。
- 表示されるウィンドウのメニューバーの [プリンタ] から [すべてのドキュメントの取り消し (印刷ドキュメントの削除)] を実行してください。

4 印刷を実行すると[USBポートが見つかりません]のメッセージが表示される場合があります。

本機が、使用できる USB ポートに設定されていない場合があります。

USB ポートは、[USB001] や [USB002] のように表示されますので、ご確認ください。複数表示されている場合は、別ポートを選び、印刷のできるポートを指定してください。

ポートの確認方法

Windows XP や Windows 2000 をお使いの場合、ユーザー名を [Administrator (コンピュータの管理者)] (もしくはこれと同等の権限を持つユーザー名) にしてログオンしてください。

[Windows®XP の場合]

- [スタート]→[コントロールパネル]→[プリンタとその他のハードウェア]→[プリンタとFAX]で本機のプロパティを開き、[ポート] タブで USB ポートを選んでください。

[Windows®2000 の場合]

- [スタート]→[設定]→[プリンタ]で本機のプロパティを開き、[ポート] タブで USB ポートを選んでください。

[Windows®98SE/Me の場合]

- [スタート]→[設定]→[プリンタ]で本機のプロパティを開き、[詳細] タブの [印刷先のポート] で USB ポートを選んでください。

使用上のお願い

正しく、きれいにプリントしていただくため、次の事項をお守りください。お守りいただかないと、きれいにプリントできないだけでなく、誤作動や故障、紙詰まりの原因となります。

プリントセット

- プリントセットは **AP** マークの付いたものをお使いください。
- インクカセットとペーパーは、同一箱内のものを使ってください。インクカセット 1 個で、プリントセットに入っているペーパーの枚数分プリントできます。
- インクカセットやペーパーを高温、多湿、直射日光の当たるところに置かないでください。プリント画質が劣化します。また使用できなくなることがあります。
- インクシートやペーパーは引っ張ったりしないでください。また指紋やほこりなどを付けたり、水などでぬらさないでください。
- 最後まで使ったインクカセットやプリントされたペーパーを再使用しないでください。
- プリントセットはすぐに開封せずに、周囲の温度になじませてから使ってください。特に低温で保管していた場合は、温度差によりつゆつきが起ります。

インクカセット

- インクカセットにはってあるラベルをはがさないでください。
- インクカセットを入れる前にインクシートのたるみをなくしてください。たるみを取るときは、必ず矢印のついた方の穴を指で押しながら矢印方向に回してください。
- インクカセットは方向を合わせ、しっかりと奥まで入れてください。
- 画像を選んだあとにインクカセットの種類を変えた場合は、画像を選び直してください。
- 使い切ったインクカセットを入れると、しばらく操作ができなくなる場合があります。(約 15 秒ほどで操作ができるようになります)

ペーパー/ペーパーカセット

- ペーパーは折ったり曲げたりしないで、平らにしてよくほぐし、プリント面(何も印刷していない光沢のある方)が上から見えるようにしてペーパーカセットに入れてください。
- ペーパーをペーパーカセットに入れすぎないように気を付けてください。標準紙は 25 枚まで、その他のペーパーは 36 枚までです。

- ペーパーのプリント面(白紙の面)を汚さないでください。
- ペーパーの裏面に他のプリンターで印刷する場合、プリンターによってはインクが乾ぎにくいものがあります。
- ほこりや湿気はペーパーをいためます。使い残したペーパーは、ペーパーカセットから取り出し、元の袋に戻して横にして保管してください。

プリント前・プリント中・プリント後

- プリント前にペーパーに文字などを書き込まないでください。
- プリント中にインクカセットやペーパーカセットを無理に引き出したり、振動を加えたり、ペーパーを補充したりしないでください。
- プリント中にペーパーカセットを抜くと、プリント受け部でペーパーが詰まり、引っ張っても抜けません。ペーパーカセットを入れると排出されません。
- 本機のプリント動作中は、複数枚プリントを中止するときの画面切換 / キャンセルボタン以外は働きません。
- プリント中、少し音がしますが故障ではありません。
- 2枚以上の連続プリント、または低温や高温時でのプリントは多少時間がかかることがあります。
- プリント中、インクやペーパーがなくなり入れ換えたときは、再度プリントボタンを押す必要はありません。
- ペーパーが曲がっていたりそったりしていると、プリント済みのペーパーがプリント受け部(ペーパーカセットの上)から落ちる場合がありますのでお気を付けてください。
- 紙詰まりの原因となりますので、プリント受け部にプリント済みのペーパーを11枚以上ためないようにしてください。

Kサイズ・Lサイズふちなしペーパーを使用する場合

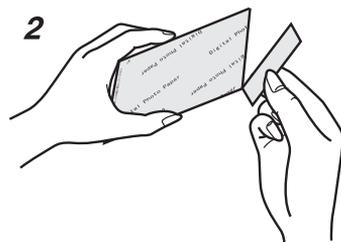
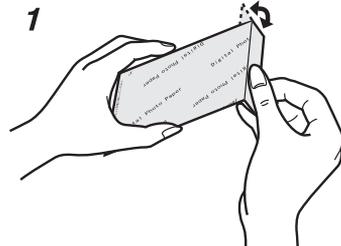
- ふちなしプリントするときは、「トリミングする」にしてください。(P71)「トリミングしない」にすると、周囲に余白ができます。
- ふちなしペーパーでプリントすると、画像の上下左右が切れます。

プリント後のふちなしペーパーのカットのしかた

1 ミシン目で折り、反対にも折り返す

2 ミシン目にそって切り取る

- ミシン目はふちなしペーパーの両端に入っています。両方とも切り取ってください。



使用上のお願い(つづき)

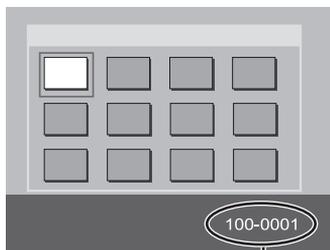
プリント済みの作品について

プリントした作品を美しく保っていただくために、次の事項をお守りください。お守りいただかないと、画質の劣化、損傷につながります。

- プリント面にセロハンテープなどをはったり、他のものを触れさせないでください。特にビニール製のデスクマット、名札ケース、プラスチック製の消しゴムは触れさせないでください。
- プリント面を指で触らないでください。
- プリント面にアルコールなどの揮発性溶剤を付着させないでください。変色や色落ちにつながります。
- プリント面どうしを密着させたまま放置しないでください。色移りにつながります。また他の紙などに重なった状態で長時間圧力が加わると、色移りします。
- プリント画像を高温、多湿のところに置かないでください。長時間放置すると、画質の劣化につながります。また、直射日光に当てないでください。
- プリント画像をアルバムに入れる場合は、収納部がナイロン系のものを選んでください。その他の材質の場合は、色移りや変色につながります。(ポリプロピレン、セロファンは可能です)

カードについて

- カードの画像の表示が正常でないときは、電源を切ってカードを取り出し、入れ直してください。
- カードに記録したタイトルは、デジタルビデオカメラなどで表示されないものもあります。
- 本機は電子情報技術産業協会(JEITA)にて制定された統一規格 DCF (Design rule for Camera File system) に準拠しています。
- 画像を一覧表示させたときに、DCF 規格に準拠した画像を選択すると、その画像のフォルダ名とファイル名が表示されます。



フォルダー/ファイル名

Exif Print について

- 本機は電子情報技術産業協会 (JEITA) にて制定された画像記録形式 Exif2.2(Exif Print) に対応しています。(画像に付加されたデジタルスチルカメラの撮影情報により、きれいなプリントアウトが実現できます)

SD メモリーカードの書き込み禁止スイッチについて

- SD メモリーカード本体には書き込み禁止スイッチが付いています。スイッチを「LOCK」側にしておくと、カードへの書き込みやデータの消去はできなくなります。戻すと、可能になります。



矢印の方向へずらす ↓

本機に記憶される設定について

以下の内容は、一度本機で設定すると、電源ボタンを押して切っても、変更を行うまでその内容が記憶されています。(電源ボタンを押さずに電源コードを抜くと、記憶されません) (P75)

- 基本機能「入力」
- 基本機能「日付検索」の検索開始年月・検索終了年月
- 基本機能「カード」内のタイトル作成日
- マルチ機能「同画面」「異画面」の画面分割数
- マルチ機能「カレンダー」の色設定
- マルチ機能「カレンダー」の開始年月
- 各種設定「日付プリント」
- 各種設定「トリミング」
- 各種設定「回転」
- 各種設定「置き方」

本機の取り扱いについて

- 周囲で殺虫剤や揮発性のものを使っているときは、本機にかからないようにしてください。かかると、外装ケースが変質したり、塗装がはげることがあります。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。
- 長時間使わないときは節電のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。(電源ボタンで電源を切った状態(スタンバイ)でも約2Wの電力を消費しています)機能に支障をきたす場合がありますので、半年に1回ぐらいは本機の電源を入れ、動作させてください。
- 引っ越しなどで本機を輸送するときは、お買い上げいただいたときのパッキングケースに入れてください。ケースがない場合は、傷が付かないように毛布などで包んでください。(ペーパーカセットとインクカセットは、取り出し、ふたを閉めておいてください)

設置について

- 磁気や電磁波が発生するところ(携帯電話や電子レンジ、テレビ、ゲーム機など)からはできるだけ離れてお使いください。電磁波などにより、お互いに影響をおよぼし、テレビの画像やプリント画像が乱れたり、カードのデータが損なわれる場合があります。
- スピーカーや大型モーターなどが出す強い磁気により、画像がゆがんだりします。また、テレビやゲーム機などから出る電磁波により、お互いに影響をおよぼし、テレビの画像やプリント画像が乱れる場合があります。

お手入れについて

- ベンジンやシンナーなどの溶剤を使わないでください。外装ケースには、プラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと、変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。お手入れは、柔らかい乾いた布でほこりをふいてください。汚れがひどいときは、薄めた台所用洗剤(中性)に布をひたし、よく絞って汚れをふき、乾いた布で仕上げてください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- 通風孔にほこりがたまったときは、インクカセットを取り出したあと、通風孔のほこりを掃除機で取り除いてください。通風孔からほこりが入るとインクシートに付き、きれいにプリントできません。

内部温度について

- 周囲の温度環境により異なりますが、プリント動作中に本機が一定温度以上になるとテレビ画面には「温度が下がるまでお待ち下さい」というエラーメッセージが表示されます。この場合、自動的に

プリント動作が休止しますが、故障ではありません。そのまましばらくお待ちください。(長くても4～5分です)温度が下がると自動的にプリントが再開されます。以下の場合、プリント動作が一時休止となるため、プリント時間が通常より長くなります。

- 1 連続してプリントするとき
 - 2 周囲の温度が高いとき
 - 3 通風孔などがふさがれ、本機内部の温度が上がりやすくなっているとき
- なお、1～3が重なると、時間がより長くなりますので、本機の設置はできるだけ風通しのよいところを選んでください。

つゆつきについて

- 夏に冷蔵庫から出したビンなどに、しばらくすると水滴が付きます。このような状態を「つゆつき」といいます。つゆつきが起こる条件は本機やプリントセットを温度や湿度差の大きいところに移動させたときに起こります。

- 1 湿気が立ちこめるなど、湿度の高いところ
- 2 冷房されているところから、急に温度・湿度の高いところに移動したとき
- 3 暖房した直後の部屋などです。つゆつきが起こったときは、電源を入れて約2時間お待ちください。つゆつきでペーパーやローラーが乾燥していないときはプリント面が汚れることがあります。

Q&A

■ デジタルビデオプリンターの機能について

- 1: 色合いがよくないときは
- 1: メニュー画面「各種設定」の「画質」を選ぶと、色などの調整ができます。
- 2: マルチ画面の1画面ずつにタイトルは入りませんか
- 2: 異画面マルチでは入りません。同画面マルチでは入りますが、1コマごとに別々のタイトルを入れることはできません。
- 3: ふちなしペーパーでプリントするとなぜ画像が切れるのですか
- 3: ふちなしペーパーのサイズは、K、Lサイズの写真に合わせて用紙の縦横比を $1:\sqrt{2}$ にしています。デジタルビデオカメラなどの縦横比は約 $3:4$ になっているので、ふちなしペーパーでプリントすると上下がカットされます。

■ デジタルビデオプリンター全般について

- 4: 海外で使用したいのですが
- 4: 電源電圧、放送方式が日本と異なりますので使用できません。
- 5: 熱昇華転写記録方式とは何ですか
- 5: プリント方法の一つで、昇華型は画質に優れています。他に直接感熱記録方式などがあります。
- 6: 256 階調とは何ですか
- 6: 白から3原色で構成される最も濃い色まで256段階表現できるという意味です。3色をそれぞれ256段階表現できるので、合計 $256 \times 256 \times 256$ (約1678万色：フルカラー) となります。
- 7: インクカセット、ペーパーの原理はどうなっているのですか
- 7: インクはシアン(青)、マゼンタ(赤)、イエロー(黄)の3色一組です。ペーパーはインクの付きがよくなる特殊層を持っています。
- 8: 扱える最大画像ファイル数はいくつですか
- 8: 20000 ファイルです。

- 9: カードについては、どれくらいの画素数の画像まで本機で対応できますか
- 9: 約2500万 (6144×4096) 画素の画像までです。
- 10: プリントしたものをどのように保管すればよいのですか
- 10: アルバムに入れることをおすすめします。その場合、収納部がナイロンやポリプロピレン、セロファンのものでご使用ください。他の材質のものを使用すると色移りや変色することがあります。

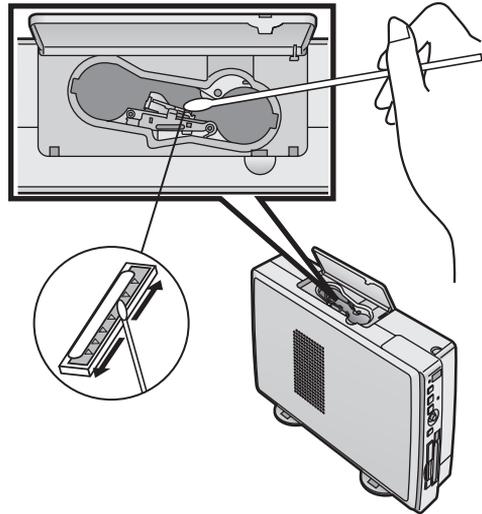
■ ペーパー / インクカセットについて

- 11: ペーパー、インクカセットの開封後、どのように保管すればよいのですか
- 11: ペーパーやインクカセットは直射日光の当たるところ、高温多湿のところに置かないでください。元の袋に入れ、横にして保管してください。また、開封後はできるだけすみやかに使用してください。
- 12: どんなペーパー（用紙）にプリントできますか
- 12: 本機は標準紙、シール紙（16分割シール紙を含む）、ふちなしペーパーが使用できます。その他の用紙は紙詰まりなど故障の原因となりますので使用しないでください。専用のプリントセットを使用してください。
- 13: 連続してプリントできますか
- 13: メニューでプリント枚数を設定すれば、10枚まで連続プリントできます。ただし、紙詰まりの原因となりますので、プリント受け部にプリント済みのペーパーを11枚以上ためないようにしてください。
- 14: インクカセット1個でどれくらいプリントできますか
- 14: インクカセットと同一プリントセット内の枚数分プリントできます。プリントセット（VW-APLC36SY）は36枚用ですので36枚プリントできます。インクカセットは巻き戻しても再使用できません。
- 15: どのようなインクカセットやペーパーが使用できますか
- 15: **AP** マークの付いた Panasonic 製プリントセットを使用してください。

■ サーマルヘッドの汚れについて

プリント画像に横すじが入ってきれいにプリントできないときは、インクカセット挿入部の中のサーマルヘッド（下図の丸で囲んだ部分）が汚れている場合があります。そのときは、サーマルヘッドを市販の綿棒（長さ約15cm）で奥まできれいに掃除してください。

- 電源コードを抜いてからサーマルヘッドの掃除をしてください。
- けがをするおそれがありますので、インクカセット挿入口に指を入れないでください。



故障かな？

■修理を依頼される前に、以下の例で症状を確かめてください。

まず、以下の処置をしてください。直らない場合は電源ボタンを押して電源を切り、電源コードを抜き差ししてください。それでも直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店またはお近くの「ビクターサービス窓口」にお問い合わせください。

1: 本体のカーソルボタンを押した方向と同じ方向にメニューが移動しない

1: 「置き方」を正しく設定してください。

2: 電源が入らない

2: 電源プラグをコンセントに接続していない。

3: 画像が表示されない

3-1: カードが正しく入っていない。

3-2: 本機に合わないフォーマットのカードを使っている。→本機ではプリントできません。

4: プリントできない

4-1: インクカセットが正しい向きで、奥まで入っていない。

4-2: インクシートがたるんでいる。→たるみを取る。

4-3: ペーパーカセットが正しい向きで、奥まで入っていない。

4-4: ペーパーの表と裏が逆に入っている。

4-5: 本体内部が熱くなっている。→しばらく待つ。

5: きれいにプリントできない

5-1: 指定のペーパーを使っていない。

5-2: ペーパーを正しく入れていない。

5-3: サーマルヘッドが汚れている。

5-4: つゆつきが起きている。→しばらく待つ。

6: プリント画像の色がおかしい

6: プリント画像を正しく調整していない。

7: プリント画像が乱れる

7-1: テレビやゲーム機など、電磁波を出している機器が近くに置いてある。→機器からできるだけ離す。

7-2: スピーカーや大型モーターなど、強い磁気を出している機器が近くに置いてある。→機器からできるだけ離す。

8: ボタンを押しても動かない

8-1: 本体内部が熱くなっている。→しばらく待つ。

8-2: プリントしている。→終了するまで待つ。

8-3: インク切れのインクが設置されている。
→しばらく待ち、インク切れの表示が出たらインクを交換する。

9: 紙詰まりを起こしたり、給紙しない

9-1: ペーパーカセットにペーパーを36枚(標準紙は25枚まで)をこえて入れている。

→ペーパーを減らして再度プリントしてください。

9-2: ペーパーがそっている。

→ペーパーのそりを直して再度ペーパーカセットに入れ直してください。

10: メニュー画面が表示されない

10: プリントしている。→終了するまで待つ。

11: 画像が表示されるまでに時間がかかる

11: カードに記録されている画像方式や容量によっては、数十秒かかるものがあります。
→故障ではありません。

12: 初期画面が表示されるまでの時間が長くなる

12: カードにたくさんの画像が記録されている場合、表示されるまで時間がかかることがあります。
→故障ではありません。

13: 「各種設定」の「枚数」で設定した枚数と違う

13: DPOF プリントしている。

→DPOF 設定された枚数しかプリントされません。

14: カードの画像をコピーできない

14-1: カードに画像が入っていない。

14-2: 入力方法を正しく選んでいない。

14-3: カードが書き込み禁止になっている。

15: カードの画像を削除できない

15-1: カードに画像が入っていない。

15-2: 入力方法を正しく選んでいない。

15-3: 画像がカメラやパソコンで消去禁止に設定されている。→カメラ、パソコン側で消去禁止を解除してから消去する。

16: リモコンが動かない

16-1: 電池が消耗している。→新しい電池と交換する。

16-2: 本体のリモコン受信部に向けて操作していない。

16-3: リモコンと本体の間に障害物などがある。

17: プリント時間が長くなる

17: 2枚以上の連続プリント、または低温や高温時でのプリントは多少時間がかかることがあります。仕様 (P104) の記録時間は 25℃で1枚目をプリントしたときの時間です。

18: 「スプール」の印刷ジョブに印刷データが残る (プリンターを接続せずにプリント開始の操作を実行した場合)

印刷ジョブのデータがプリントされる (プリンターを接続してプリント開始の操作を実行した場合)

18: 不要な場合は、印刷ジョブのデータを削除してください。

印刷ジョブデータの削除方法

Windows XP や Windows 2000 をお使いの場合、ユーザー名を [Administrator (コンピュータの管理者)] (もしくはこれと同等の権限を持つユーザー名) にしてログオンしてください。

Windows XP の場合

「スタート」→「プリンタと F A X」を選択する。ご使用のパソコンによっては「プリンタと FAX」が表示されていない場合があります。その場合は「スタート」→「コントロールパネル」→「プリンタとその他のハードウェア」→「プリンタと FAX」を選んでください。

本プリンターアイコンをダブルクリックし、表示されるウィンドウのメニューバーの「プリンタ」から「すべてのドキュメントの取り消し」を実行してください。

Windows 2000 の場合

「スタート」→「設定」→「プリンタ」を選び、本プリンターアイコンをダブルクリックし、表示されるウィンドウのメニューバーの「プリンタ」から「すべてのドキュメントの取り消し」を実行してください。

Windows 98SE / Me の場合

「スタート」→「設定」→「プリンタ」を選び、本プリンターアイコンをダブルクリックし、表示されるウィンドウのメニューバーの「プリンタ」から「印刷ドキュメントの削除」を実行してください。

19: 印刷範囲内に画像が収まるが余白ができる

19: 一般のプリンター同様、画像の縦横比と印刷の縦横比が異なる場合は、用紙の縦方向もしくは横方向に余白ができる場合があります。

20: 画像の端が切れて印刷される

20: 画像を拡大できるアプリケーションを使用して本機の印刷範囲より拡大した場合、画像が切れて印刷される場合があります。

故障かな？(つづき)

エラー表示などについて

- カードに画像がないのでこの機能は使用できません

→画像入りのカードを入れてください。

- カードが使用できないのでこの機能は使用できません

→使用できないカードを使っています。本機に対応したカードを使ってください。(P19)

- このイラストは表示できません

→イラストデータが壊れているか、対応していません。

- 書き込み禁止のカードなのでこの機能は使用できません

→カードが書き込み禁止になっています。書き込み禁止の解除については、各カードの取扱説明書をご覧ください。(P96)

- カードがないのでこの機能は使用できません

→カードを入れてください。(P19)

- 書き込み禁止のカードなので削除できません

→カードが書き込み禁止になっています。書き込み禁止の解除については、各カードの取扱説明書をご覧ください。(P96)

- ペーパーカセットをセットして下さい

→ペーパーカセットを入れてください。(P20)

- インクカセットがありません

→インクカセットを入れてください。(P22)

- ペーパーがちがいます

ペーパーがつまりました

→詰まったペーパーを取り除き、指定のペーパーを入れてください。(P18,77)

- ペーパーがつまりました

→詰まったペーパーを取り除いてください。(P77)

- ペーパーカセットがありません

→ペーパーカセットを入れてください。(P20)

- インクカセットがちがいます

→指定のインクカセットを入れてください。(P18,22)

- インクがなくなりました

→新しいインクカセットを入れてください。

- ペーパーがちがいます

正しくセットして下さい

→指定のペーパーを入れてください。(P18,20)

- ペーパーをセットして下さい

→ペーパーカセットにペーパーを入れてください。(P20)

- 温度が下がるまでお待ち下さい

→そのままお待ちください。

- お待ち下さい

→そのままお待ちください。

- しばらくお待ち下さい

→そのままお待ちください。

- カードは使用できません

→FAT32 でフォーマットされたカードは使用できない可能性があります。デジタルビデオカメラなどでフォーマットしたカードをご使用ください。

- 削除できません

→カード内のファイルが誤消去防止になっているか、ファイルが壊れています。本機では削除できません。

- コピーできません

→カードに画像が入ってないか、カードが書き込み禁止になっています。書き込み禁止の解除については、各カードの取扱説明書をご覧ください。(P96)

- 記録できません

→使用できないカードを使っています。本機に対応したカードを使ってください。(P19)

- カードに容量がありません

→カードがいっぱいになっています。不要な画像を消去するか、別のカードを使ってください。

- DCF ファイルではありません

→96 ページ「カードについて」参照

●**画像を合成してからプリントしてください**
→画面切換ボタンを押して画像を合成してください。(P58)

●**ペーパーがちがいます 後ろからペーパーをとりだして正しくセットして下さい**
→詰まったペーパーを取り除き、指定のペーパーを入れてください。(P18,77)

●**後ろからペーパーをとりだして[プリント]を押して下さい**
→詰まったペーパーを取り除き、インクカセットを出し入れしてプリントボタンを押してください。

●**アルバムではないのでこの機能は使用できません**
→アルバム表示で使用してください。(P31)

●**F00などのエラーが表示されたときはお買い上げの販売店にご相談ください。**

プリンタードライバーのエラー表示について

●**プリンターの温度が下がるまでお待ちください。**
→そのままお待ちください。

●**ペーパーをセットしてください。**
→ペーパーカセットにペーパーを入れて、本体にペーパーカセットを入れてください。(P20)

●**インクがありません。**
→インクカセットが入っていません。インクカセットを入れてください。
→インクがなくなりました。新しいインクカセットを入れてください。

●**ペーパーがつまりました。**
→詰まったペーパーを取り除き、インクカセットを出し入れしてください。

●**ハードウェアエラーが発生しました。印刷を中止してください。**
→お買い上げの販売店にご相談ください。

●**対応プリンターではありません。印刷を中止してください。**
→ドライバーを再インストールしてください。(P79～86)

●**エラーが発生しました。一旦プリンターの電源を切り再度電源を入れた後ジョブを再起動するか、印刷を中止してください。**
→一旦プリンターの電源を切って再度電源を入れたあと、ジョブを再起動するか、印刷を中止してください。

●**通信エラーが発生しました。接続を確認しジョブを再起動するか、印刷を中止してください。**
→一旦プリンターの電源を切って再度電源を入れるか、USB接続ケーブルを抜いて再度接続し直してください。その後ジョブを再起動するか、印刷を中止してください。

●**インクカセットが設定されているものと違います。**
→プリントしたい種類のインク用紙がセットされていることを確認し、ジョブを再起動してください。

●**ペーパーが違います。**
→正しくセットしてください。
→詰まったペーパーを取り除き、指定のペーパーを入れてください。(P18,77)

仕様

電源	AC100 V ± 10% 50/60 Hz
消費電力	印刷時:約 74 W
	電源 ON 時:約 5 W
	電源 OFF 時 (スタンバイ時):約 2 W

記録方式	熱昇華転写記録方式
記録時間	標準紙: 約 85 秒 /1 枚 シール紙: 約 115 秒 /1 枚 16 分割シール紙: 約 115 秒 /1 枚 K サイズふちなし: 約 130 秒 /1 枚 L サイズふちなし: 約 115 秒 /1 枚
画像メモリー	8 ビット、1 フレーム(カタログ:フレームメモリー、256 階調処理)
記録媒体	カセット方式(専用)、3 色面順次記録(イエロー、マゼンタ、シアン)
インクシート	標準紙(イエロー、マゼンタ、シアン)、16 分割シール紙、K サイズ、L サイズ、シール紙(イエロー、マゼンタ、シアン、オーバーコート)
記録紙	標準紙、シール紙(100 × 148 mm)(はがきサイズ) 16 分割シール紙(100 × 148 mm、カット後 18 × 24.7 mm) K サイズふちなし(100 × 170 mm、カット後 100 × 150 mm) L サイズふちなし(89 × 148 mm、カット後 89 × 127 mm) (画面寸法) 標準紙: 90 × 120 mm シール紙: 90 × 120 mm 16 分割シール紙: 18 × 24.7 mm(カット後) K サイズふちなし: 100 × 150 mm(カット後) L サイズふちなし: 89 × 127 mm(カット後)
供給方式	自動給紙(標準紙:25 枚収納、シール紙・K サイズ、L サイズふちなし:36 枚収納)
画像品質	各色 256 階調処理
記録ドット密度	259 × 259 dpi
プリント設定枚数	カードモード: 最大 10 枚
機能	パソコンモード:(1 画面・同画面マルチ) カードモード:(1 画面・異画面マルチ・同画面マルチ・カレンダー・タイトル・文字入力・セビアプリント・スタンプ・拡大縮小・一括プリント / インデックス・日付プリント・日付検索・トリミング・カード記録・カード消去・カード間コピー・スライドショー・DPOF プリント・簡単アルバム・壁紙合成プリント)
記録ヘッド	薄膜サーマルヘッド、10.20 ドット /mm(259 dpi)
入力端子	カード: SD メモリーカード / マルチメディアカード(前面:1)、PC カード(TYPE II)(前面:1) パソコン: USB 端子(後面:1)
出力端子	映像: RCA ピンジャック(後面:1) 1.0 Vp-p、75 Ω
対応カード	対応カード: SD メモリーカード、マルチメディアカード、PC カード(PC Card Standard (TYPE II)に準拠した ATA 対応メモリーカード)

フォーマット: DOS フォーマット

画像形式: JPEG ベースライン方式 (SD-Picture、DCF[Design rule for Camera File system]、Exif、JFIF、CIFF、SISRIF) TIFF (非圧縮) (Baseline TIFF Rev.6.0 RGB Full Color Images 準拠)

画素数: 80 × 60 ~ 6144 × 4096 まで対応

解凍時間: 約 10 秒 (130 万画素)

対応パソコン

Pentium® II または Celeron® 500 MHz 以上の CPU (互換 CPU を含む) を搭載し、Microsoft® Windows® 98 Second Edition / Microsoft® Windows® Me / Microsoft® Windows® 2000 Professional / Microsoft® Windows® XP Home Edition または Professional 日本語版がプリインストールされた DOS/V パソコン

許容温度

保存: - 20 °C ~ 55 °C 動作: 5 °C ~ 35 °C

許容湿度

保存: 0% ~ 90% 動作: 35% ~ 80%

外形寸法

約幅 180 mm × 高さ 68 mm × 奥行 280 mm (突起含まず)

質量

約 1.6 kg

保証とアフターサービス

保証書（別途添付しています）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、プリンターの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」（107～108ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

100～103ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

万一本機およびインクカセットなどの不具合により、正常にプリントできなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

ご連絡していただきたい内容

品名	デジタルビデオプリンター
型名	GV-DT9
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	
お名前	
電話番号	() -

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店にて修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

愛情点検

●長年ご使用のプリンターの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。



このような症状はありませんか

- 映像が乱れたり、きれいに映らない。
- 電源プラグ、コードが異常に熱い。
- 異常な臭いや音がある。
- 水や異物が入った。
- その他の異常な故障がある。



ご使用中

故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をプリントしていただくために

プリンターは非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなりますので、定期的な点検整備されることをおすすめいたします。

サービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。
T.C.はテクニカルセンターの略称です。

都府県名	拠点名	T E L	〒	所在地
北海道				
北海道	札幌 S.C.	(011) 898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
	旭川 S.C.	(0166) 61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見 S.S.	(0157) 25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路 S.S.	(0154) 24-0797	085-0005	釧路市松浦町3-3
	帯広 S.S.	(0155) 24-4493	080-0806	帯広市東六条南12-11
函館 S.S.	(0138) 52-5324	040-0001	函館市五稜郭町4-16番地五稜郭MFビル1F	
東北				
青森	青森 S.C.	(017) 723-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸 S.S.	(0178) 44-4521	031-0803	八戸市諏訪2-2-36
岩手	盛岡 S.S.	(0172) 28-0165	036-8004	弘前市高田1-13-1
	盛岡 S.C.	(019) 637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
秋田	秋田 S.C.	(0197) 22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
	秋田 S.S.	(018) 824-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
宮城	仙台 S.C.	(0186) 43-0980	017-0874	大崎市美園町5-6
	仙台 S.S.	(0182) 32-8873	013-0064	桂平市赤坂字大道向3-6
山形	仙台 S.C.	(022) 287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石巻 S.S.	(0225) 94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
福島	山形 S.C.	(023) 642-0279	980-2412	山形市松山3-12-18
	酒田 S.S.	(0234) 26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山 S.C.	(024) 952-6331	963-0205	郡山市境1-3
	いわき S.S.	(0246) 27-7991	973-8409	いわき市内郷御台町鶴巻6-1
福島	会津若松 S.S.	(0242) 38-1355	965-0831	会津若松市駅前1-44ハイツシンフォニー101号
	福島 S.S.	(024) 553-9437	960-0103	福島市本内字南原26-1
関東・甲信越				
新潟	新潟 S.C.	(025) 242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-11
	長岡 S.S.	(0258) 24-8391	940-0012	長岡市下下条2-1366-1
長野	上越 S.S.	(025) 548-1734	942-0081	上越市五智1-1
	長野 S.C.	(026) 221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
群馬	松本 S.S.	(0263) 25-9165	390-0828	松本市庄内4-2-21
	前橋 S.C.	(027) 255-5921	371-0854	前橋市大渡町1-19-1
栃木	宇都宮 S.C.	(028) 638-1639	321-0953	宇都宮市東箱崎3-5-22
茨城	水戸 S.C.	(029) 246-1560	310-8528	水戸市元吉田町1030
	土浦 S.S.	(0298) 21-8756	300-0813	日本ビクター一樹 水戸工場技術棟1F
山梨	甲府 S.S.	(055) 237-4016	400-0864	土浦市富士崎1丁目10-1
千葉	甲府市湯田2-11-5			
	【出張修理専門】のご相談窓口			
千葉	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
千葉	千葉 S.C.	(043) 246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	柏 S.S.	(04) 7175-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
千葉	浦安 S.S.	(047) 353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27

都府県名	拠点名	T E L	〒	所在地
東京				
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷 S.C.	(03) 5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-1ビクター本郷ビル1F
	秋葉原 S.S.	(03) 3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬 S.C.	(03) 3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大田 S.C.	(03) 3727-9385	145-0062	東京都大田区北千代2-20-6
	八王子 S.C.	(0426) 46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	CS情報センター	(03) 3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3
埼玉				
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
埼玉	大宮 S.C.	(048) 654-5241	330-0037	さいたま市東大成町2-658-1
	熊谷 S.S.	(048) 553-5105	361-0057	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山
神奈川				
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
神奈川	横浜 S.C.	(045) 651-0403	231-0028	横浜市中区鶴町1-3-1
	川崎 S.C.	(044) 975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2(第2石原ビル)
神奈川	平塚 S.C.	(0463) 36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5
	相模原 S.C.	(042) 776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4
神奈川	横浜 T.C.	(046) 234-4500	243-0401	海老名市東柏ヶ谷6-19-26
	【出張修理専門】のご相談窓口			
静岡				
静岡	静岡 S.C.	(054) 282-4141	422-8043	静岡市中田本町62-31 中田ビル1階
	沼津 S.S.	(055) 922-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
静岡	浜松 S.S.	(053) 421-3441	435-0041	浜松市北島町785
	【出張修理専門】のご相談窓口			
東海・北陸				
愛知	名古屋 S.C.	(0568) 25-3235	481-0041	西春日井郡西春町九之坪岡田121-1
	豊橋 S.S.	(0532) 64-0815	440-0028	豊橋市多米東町1丁目1-1
岐阜	岐阜 S.S.	(058) 274-1447	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
	三重 S.S.	(0593) 52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
三重	津 S.S.	(059) 229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
	富山 S.C.	(076) 425-2397	939-8211	富山市二口町4丁目1-3
石川	金沢 S.C.	(076) 269-4821	921-8062	金沢市新保本4丁目65-17
福井	福井 S.S.	(0776) 53-6916	910-0843	福井市西開発3-211

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

0301

その他

サービス窓口案内(つづき)

都府 県名	拠 点 名	T E L	〒	所 在 地
近 畿				
滋 賀	滋 賀S.S.	(077) 582-5812	524-0033	守山市浮気町268
【出張修理専門】のご相談窓口				
京 都	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川12-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京 都S.C.	(075) 644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31番地の1
京都北部	福知山S.S.	(0773) 22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
【出張修理専門】のご相談窓口				
奈 良	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川12-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈 良S.C.	(0744) 24-6271	634-0007	橿原市葛本町834-2
【出張修理専門】のご相談窓口				
大 阪	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川12-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大 阪S.C.	(06) 6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川12-4-28
	堺 S.C.	(072) 254-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊勢ハイツ
【業務用機器専門】のご相談窓口				
	植メンテナンス	(06) 6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川12-4-28
和歌山	和歌山S.S.	(073) 472-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田 辺S.S.	(0739) 22-9976	646-0031	田辺市湊1581-12
【出張修理専門】のご相談窓口				
兵 庫 中東部	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川12-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神 戸S.C.	(078) 252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫西部	姫 路S.S.	(0792) 34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府 県名	拠 点 名	T E L	〒	所 在 地
中 国				
岡 山	岡 山S.C.	(086) 243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
広 島	広 島S.C.	(082) 243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福 山S.S.	(084) 931-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山 口	山 口S.C.	(083) 973-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
	徳 山S.S.	(0834) 27-1331	745-0042	徳山市野上町2-35
	下 関S.S.	(0832) 51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
四 国				
香 川	高 松S.C.	(087) 866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳 島	徳 島S.C.	(088) 622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高 知	高 知S.S.	(088) 882-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
愛 媛	松 山S.C.	(089) 923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島S.S.	(0895) 20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
九 州・沖 縄				
福 佐	福 岡S.C.	(092) 431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久 留米S.S.	(0942) 39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北 九 州S.C.	(093) 921-3981	802-0064	北九州市小倉北区片野2-15-12
長 崎	長 崎S.C.	(095) 862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956) 33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大 分	大 分S.C.	(097) 543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
熊 本	熊 本S.C.	(096) 353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮 崎	宮 崎S.S.	(0985) 24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延 岡S.S.	(0982) 35-7077	882-0857	延岡市徳勝町24-3
鹿児島	鹿児島S.C.	(099) 282-8818	890-0034	鹿児島市田上7丁目9-9
沖 縄	沖 縄S.C.	(098) 898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山 陰				
山陰ビクター販売(株)				
島 根	松 江S.C.	(0852) 31-8900	690-0825	松江市学園1丁目16-39
鳥 取	鳥 取S.S.	(0857) 23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1

さくいん(アイウエオ順)

ア行

アルバム表示.....	30
異画面マルチ.....	51
一覧表示.....	30
一括プリント.....	34
イラスト.....	60
インクカセット.....	18, 22, 78
インデックスプリント.....	34
映像コード.....	9
映像出力端子 (VIDEO OUT).....	17
置き方.....	23, 76

カ行

回転印刷.....	73
画質.....	75
画像の移動.....	33
画像の回転.....	32
画像の拡大.....	32
画像のコピー.....	40
画像の削除.....	40
画像の縮小.....	32
壁紙合成プリント.....	58
カレンダー.....	54
コード止め.....	17

サ行

スライドショー.....	46
セピア.....	68

タ行

タイトル機能 (イラスト).....	60
タイトル機能 (スタンプ).....	65
タイトル機能 (文字).....	62
タイトルの記録.....	42
タイトルの削除.....	44
縦置き用スタンド.....	10, 16
電源コード.....	9
同画面マルチ.....	48
トリミング.....	71

ナ行

入力方法.....	24
-----------	----

ハ行

日付検索.....	36
日付プリント.....	70
フェライトコア.....	10
プリンタードライバー.....	79 ~ 86
プリントセット.....	18
ペーパーカセット.....	20, 78

マ行

枚数.....	30, 69
マルチ画面.....	48, 51
マルチメディアカード.....	19

ヤ行

横置き用ゴム足.....	10, 16
--------------	--------

ラ行

リモコン.....	9, 14, 15
-----------	-----------

アルファベット順

DCF.....	96
DPOF.....	38
Exif.....	96
PC カード.....	19
SD メモリーカード.....	19, 96
USB 端子.....	17, 79

お問い合わせの際は

ご連絡していただきたい内容

電話またはEメールでお問い合わせの際は、下記内容をお伝えください。なお、Eメールの場合は、ビクターホームページの「お問い合わせ・サポート情報」をクリックしてください。

《ビクターホームページ：<http://www.jvc-victor.co.jp/>》

品名	デジタルビデオプリンター		
型名	GV-DT9		
故障の状況			
エラーメッセージの内容			
パソコン	メーカー名		
	機種名	<input type="checkbox"/> デスクトップ <input type="checkbox"/> ノート	
	CPU		
	OS		
	メモリ容量	MB	
	ハードディスク空き容量	MB	
お買い上げ日	年	月	日
お名前			
ご住所			
電話番号	()	-	
ファックス番号	()	-	

ご質問の内容によっては回答までにお時間がかかることがありますので、あらかじめご了承ください。なお弊社（日本ビクター）では、ご使用のコンピュータについての基本的な操作方法、OS、他のアプリケーション、ドライバーの仕様やその動作に関する事項などについては、一切お答えできません。

SD Viewer for Printer に関するお問い合わせ先

SD Viewer for Printer に関するお問い合わせは、
下記のお客様ご相談センターへお願いいたします。

ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

TEL ダイヤル ☎ 01 20-878-365

FAX ダイヤル ☎ 01 20-878-236

365日/受付：am9:00～pm8:00

URL <http://panasonic.jp/support>



省エネで
守る環境
豊かな暮らし



JVC Less the Earth

製品についてのご相談や修理のご依頼は

お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談
ビクターサービスエンジニアリング

本製品についての技術的なお問い合わせは
DVご相談窓口

107～108ページをご覧ください。

☎ (045)450-2770

お買い物情報や製品についての全般的なご相談
お客様相談センター

東京 電話：(03) 5684-9311
Fax：(03) 5684-9317

大阪 電話：(06)6765-4161
Fax：(06)6765-4891

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル

〒550-0013 大阪市西区新町3-1-31 新町レナウンビル

ビクターホームページ <http://www.jvc-victor.co.jp/>

日本ビクター株式会社

AV&マルチメディアカンパニー

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地